てんとう虫コミックス スペシャル
ポケットモンスター
SPECIAL
45
まんが 山本サトシ
日下秀憲
©2013 Pokémon.
©1995-2013 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

POCKET MONSTERS SPECIAL 45

• Art •

Satoshi Yamamoto

• Story •

Hidenori Kusaka

&WHITE

このお話は——

権威ある研究者より「ポケモン図鑑」を託された少年・少女〜図鑑所有者たち〜がポケモンと共にすごし、戦い、成長する物語である——!!!!

いつかの時代、どこかの場所。ポケモンリーグ優勝を夢見るトレーナー・ブラックが、アララギ博士から「ポケモン図鑑」とポカブを受け取り旅立った!

リーグ出場条件であるジムバッジを集めつつ1年後に大会が開かれるリーグ会場を目ざすブラックは、ひょんなことからポケモン芸能事務所女社長・ホワイトと出会い、社員になることに。

ポケモンの解放を訴えるプラズマ団や、プラズマ団の王・Nの強襲を受けながらも1つ目のジムバッジを獲得したブラック。それぞれの夢をかなえるため、ブラックとホワイトは次なる目的地へと向かう!!

ホワイト

ポケモン芸能事務所「BWエージェンシー」の社長。一流のポケモンタレントを育てることが夢。仕事に対する責任感が強く、「タレント」のためならどんな苦労もかまわない。

ベル

ブラックの幼馴染で、マイペースな女の子。ミジュマルを連れ出発…!

チェレン

ブラックの幼馴染。真面目で大人に気をつかう。ツタージャと共に旅へ!

舞台〜イッシュ地方〜

近代的な発展をとげた、巨大な地方。いくつもの橋で結ばれた数々の街がある。中央には摩天楼がそびえ立つヒウンシティがあり、地方全体のシンボルにもなっている。

ブラック

ポケモンリーグ優勝を目指すトレーナー。先々までよく調べ、準備する計画性と、心に火がつくと止まらない熱血性を併せ持つ。また、目で見た情報を頭の中で組み立て、真実を見つけ出す"推理タイム"を特技とする。

N

プラズマ団の王。ポケモンの「声」を聞くことができる能力の持ち主。

ゲーチス

プラズマ団幹部「七賢人」のトップ。各地でポケモン解放を訴えるが…。

POCKET MONSTERS SPECIAL 45

もくじ

POCKET MONSTERS SPECIAL
The Tenth Chapter
BLACK&WHITE
#471
VSズルッグ
ZURUGGU
「企画(きかく)」

名刺よし！
営業用VTRよし！
タレント募集用チラシもよし！
お肌よし！
毛づやよし！
元気よし！
スマイル…、
よし！
ほらっ！しゃんとして！
よい仕事が広がりますように！

みなさーーん!!
cafe SOKO

お食事中すいませーーん!!

あら? あのポカブたち、見たことない?

ああ!! この前やってた「マチコの町」ってドラマに出てた…!

ハイ!

私、ポケモン芸能事務所・BWエージェンシー代表、ホワイトと申します!!

おさわがせしてすいませんでした！
いえいえ。
今度、おたくのタレントさん使ってうちのPR写真とかどうかなあ？
本当ですか！ぜひぜひ。
オレはポケモンリーグで優勝するぞォ!!
絶対絶対絶対優勝するからな―――!!
四天王・シキミ!!カトレア!!ギーマ!!レンブ!!
そしてチャンピオンのアデク!!
待ってろよ〜!!!
あれ、おたくの社員さんだよね？営業妨害だよ。
ごめんなさい、本当にごめんなさい!!
ちょっと!!ブラックくん!!
お、営業すんだか？社長！

100年前の倉庫を
改造したショップや
アトリエがたち並び
最先端の
アーティストが集う
イッシュ地方の
流行の発信地よ!!

業界が常に
注目してるわ!!

この街で仕事すれば、
雷BWエ ジェンシーの
名前は知れわたるわ!!

ポカとぶぶちゃんの
感性もみがかれる
はず!!

ブラックくんにも
営業のしかた
覚えてもらわなきゃね!!
ほら、あそこの
路上ミュージシャンに
売りこんでみて。
ほら、名刺持って。

あー、
えー、
うー。
?

すてきな
演奏ですね。
いや、
どうも。

あら?
たしか、夕方
カルテット☆という
子ども向け
音楽番組に…
ええ、たまに
出てます。
やっぱり!!

でも、いつも
思ってたんですよ。
子ども向けに
なにかマスコット
キャラクターが
いればな〜って。
はあ。

たとえばこう
かたわらにいる
ポケモンと、
そうそう
演奏中にときどき
目を合わせて
ニコッ と。
そうです
そうです!!

いっしょに
リズムに合わせて
こんなふうに…。
ああ！
いいねえ!!

すげーや、
社長！
あっという間に
その気にさせた！
よーし、
オレも!!

よろしければ
1度コラボ
させてください、
こちらに…
くおらっ、
ホワイト!!

あ、カントク!!

ったく
要領のいいヤツだなあ、
ちゃっかり仕事に
持ってこうとしたろ！
エヘッ。

でもアイデアは
よかったな！
先生、今日の撮影に
ポケモンを使って
よろしいですか？
もちろん！
ホントですか!?

そういやあ、社員になったあのさわがしいのはどうしてる?

ブラックくんですか? そこに…

あら、いないわ。

たぶん、バトルの練習にでも…。

はーーー、なんかノドかわいたなー。

びよ〜ん
ふえ〜
びよ〜ん
ふえ〜

練習だからって
手かげんすんな！
本気でいけ!!

よし！
覚えたてのアレ
いってみろか!!
でかいのいっぱつ！
ブンッ
ブンッ
エレキボール…。
スカポ
どわっ!!
ありゃりゃ。
力みすぎて
すっぽぬけたか
あ～～
おまえは!!
カイトク～～
アコーディオン～。
何イ～～!!
ないだと!?

…て、
オレが疑われてるわけですか。

ホワイトとは長いつき合いだが、おまえのことはまだ得体の知れないヤツだと思っているのがひとつ。
この中で犯行時間におまえだけが別行動だったことがひとつ。

そして、おまえがバトルの練習をしていた場所と犯行現場のオープンテラスは、
背中合わせで直線距離にしてすぐ!!

そーだ!! おまえがあやしい。
目をはなしたAD、おまえが一番悪い!!

せっかく交渉して仕事につなげたのに
またオレのせいでケチがついちまった。

よし!!

自分の…いや、
BWエージェンシーの
潔白は…、

オレが証明する!!

…「白」!!

そこへ今見た情報が入ってくる!

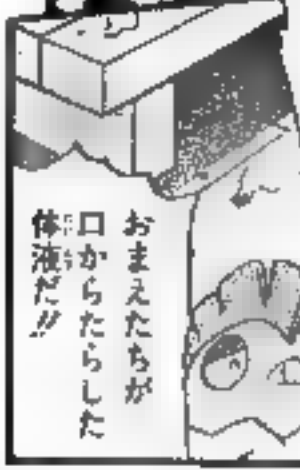
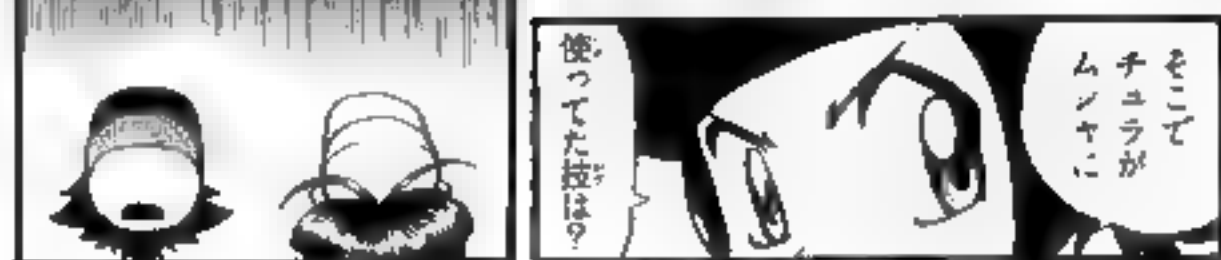
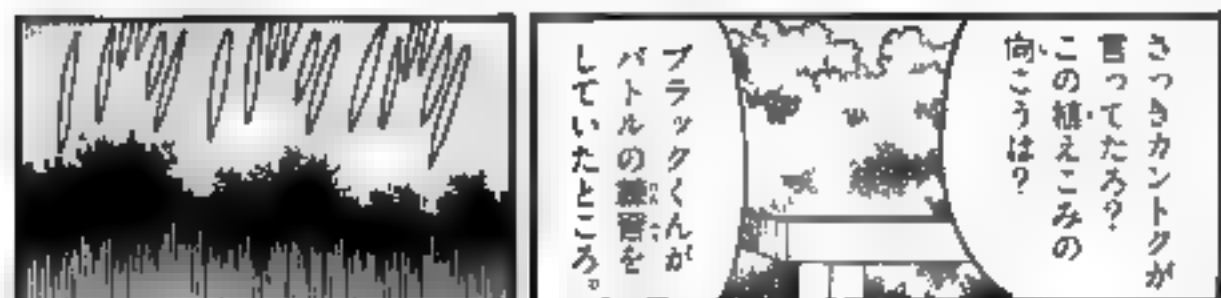
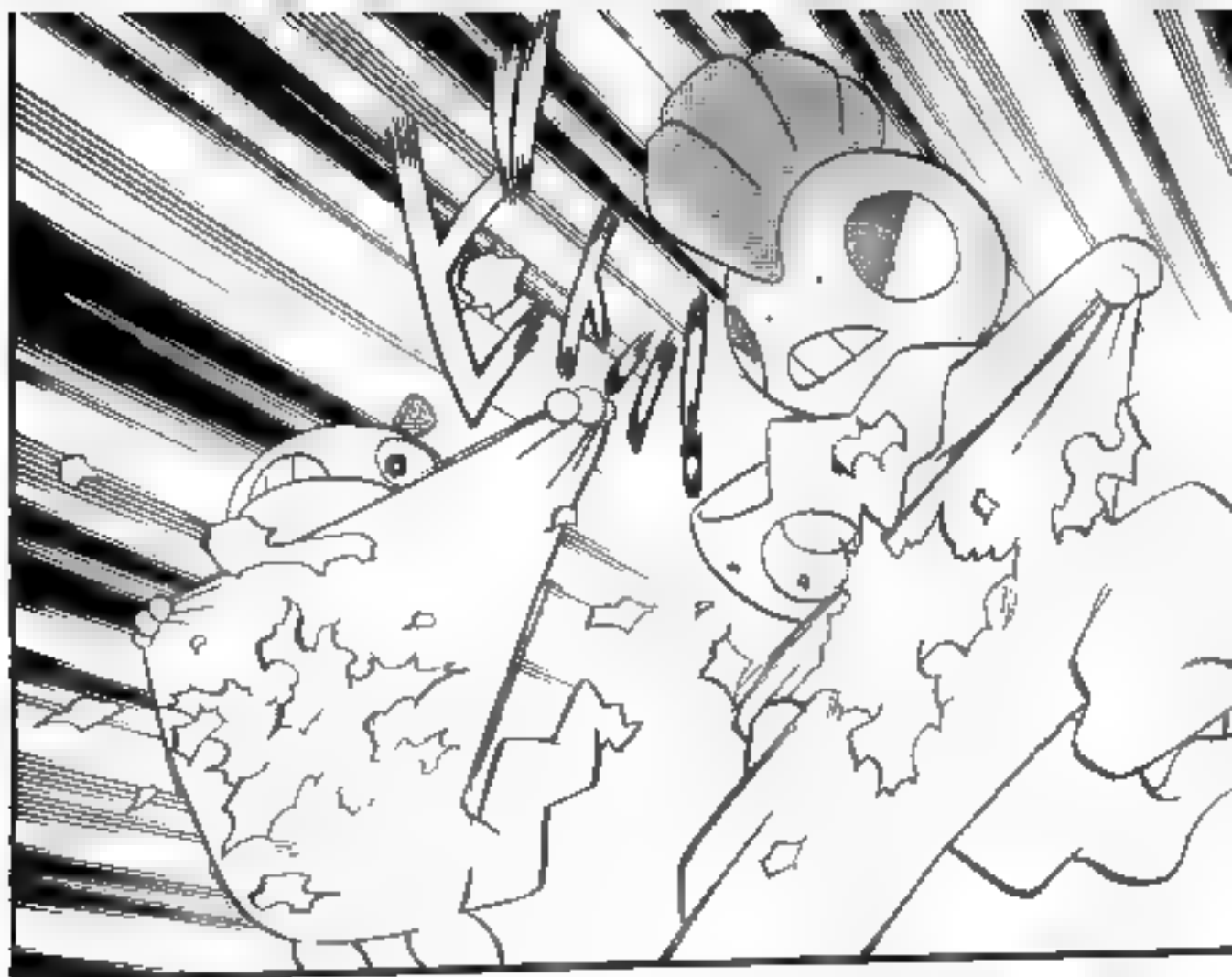
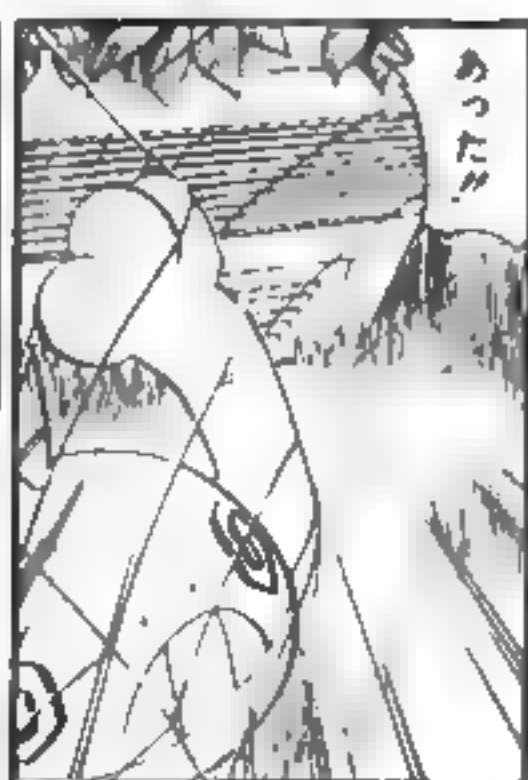
「白」からっぽだった頭の中が
情報で
うまってゆく

よーし、さそい出してやるか！
え〜と。
ちょっと貸して!!
あ〜れ〜！
思ったとおり、ブカブカだ！
だったらカントクの方が。
ボカッ
びろ〜
ふぇ
な、何やってんの？
来たな！
あそこだ！
かくれてるヤツ、出てこい!!

ズルッグと
ズルズキン!!
こいつらは皮を上げて下ろすポケモンだ!
アコーディオンが自分たちと似ていておもしろかったんだろう!!
たっ
現場に残ったあれは、酸!!
おまえたちが口からたらした体液だ!!

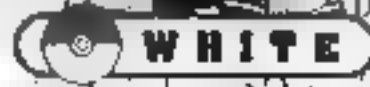
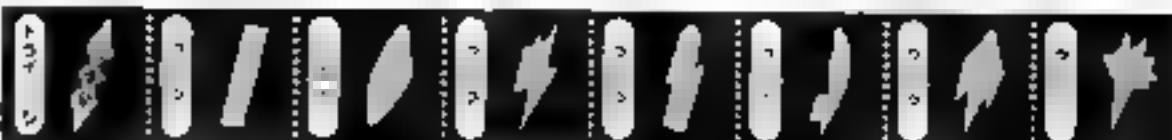
追っかけないと!!
あわてなさんな、計算ずくさ。

さっきカントクが言ってたろ? この植えこみの向こうは?
ブラックくんがバトルの練習をしていたところ。

そこでチュラがムンナに
使ってた技は?

やっぱりあなたは、
そっちの方が向いてるわね！
でもちゃんと営業の仕事もおぼえてもらいます。
え〜〜〜〜!!
ハイ、カット!!
OK!!
ありがとう!! ジム戦がんばってきて!!
ああ!!
下調べはできてるの!?
バッチリさ！

シッポウシティ
ジムリーダー、
アロエ！

人呼んで「ナチュラル
ボーン　ママ」!!
ノーマルタイプの
エキスパートさ!!

おまえも出してみないか!?
その企画!

POCKET MONSTERS SPECIAL
The Tenth Chapter
BLACK&WHITE
#472
VSミネズミ
MINEZUMI
「書庫」
しょこ

ここだ！
シッポウジム!!
おどろいたか？
ムシャ!!
このジムは
博物館も
かねているんだ。

宇宙からの隕石。

古代の文章をきざんだ石板。

骨格標本。

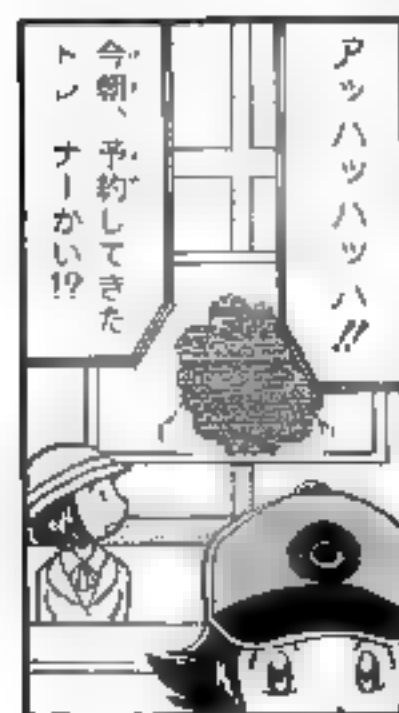
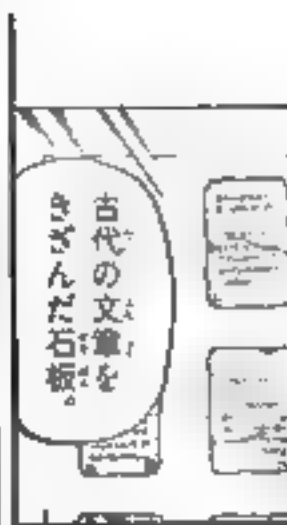
化石。

ごゆっくりご覧くださーい！よろしければご案内しましょうか!?
博物館副館長のキダチさん。

奥さんは館長でジムリーダーのアロエさんだ！

よくご存知ですね!?
もちろん！調べてきましたから!!
いったいあなたたちは!?

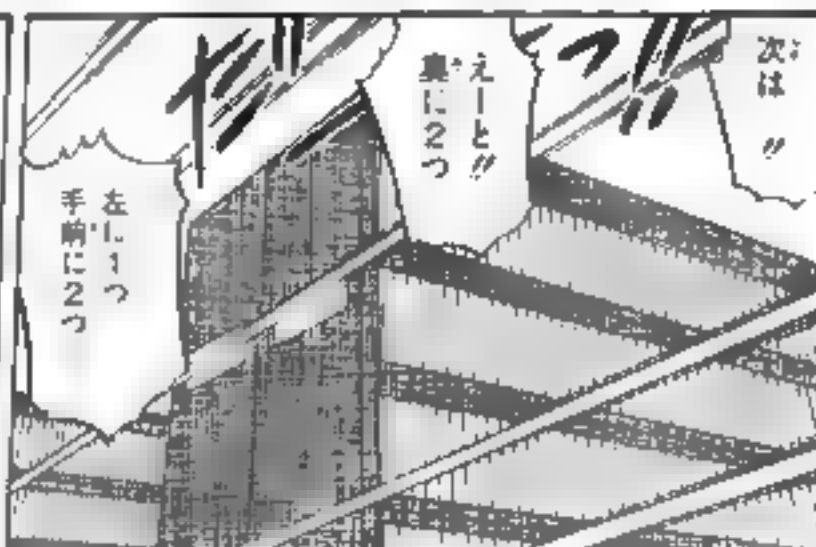
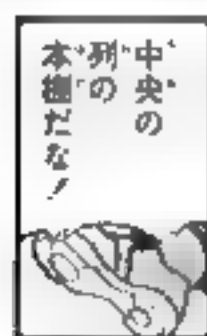
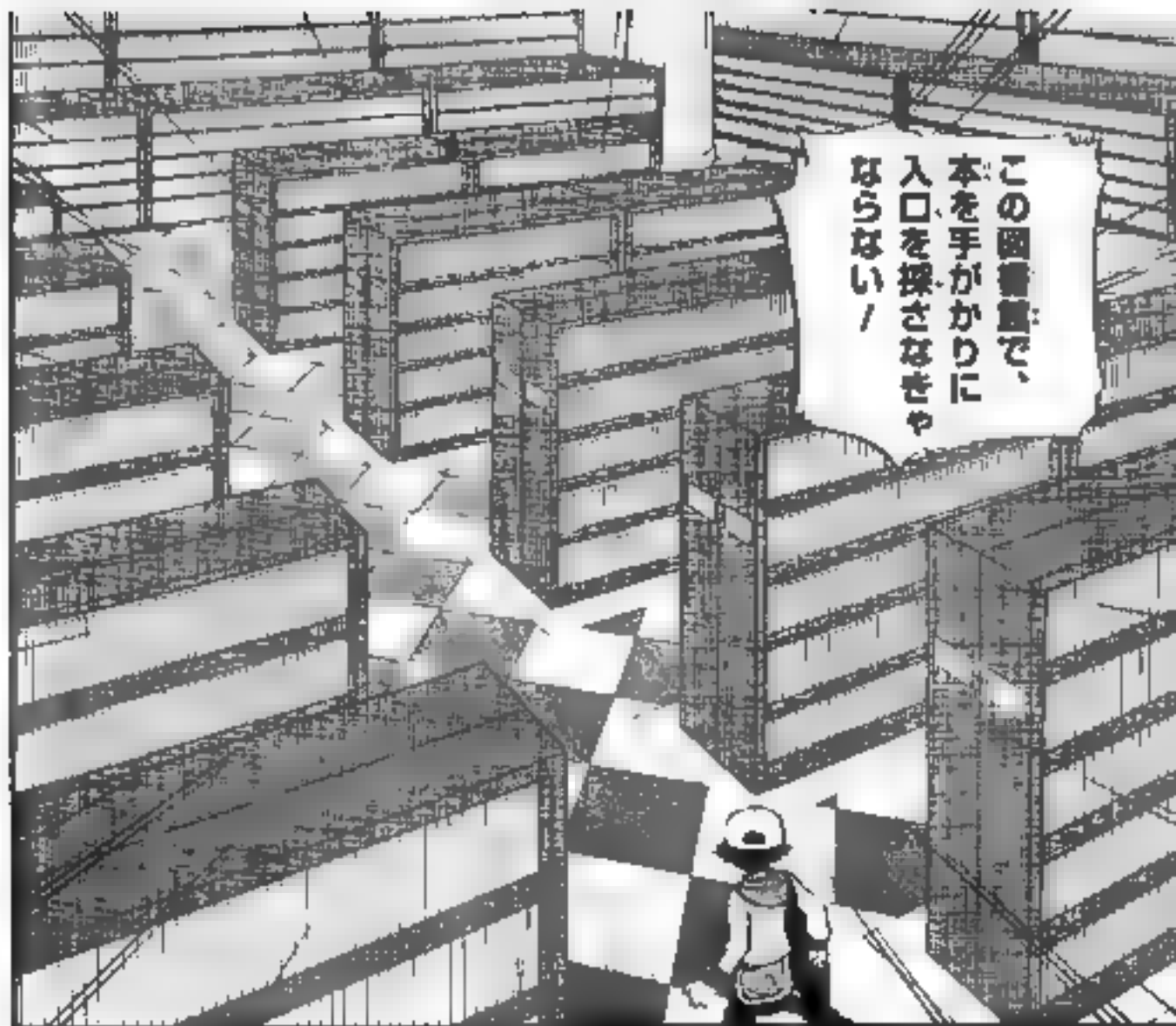
ジム挑戦に来たブラックです!!

アッハッハッハ!!
今朝、予約してきたトレーナーかい!?

あたしは自分の部屋で待ってる！

がんばってたどりついてごらん！

この図書館で、本を手がかりに入口を探さなきゃならない！

地下への隠し階段。

この先に。

あたしの部屋にたどりつくまで3分30秒。
なんて速さだい！ダントツで新記録かもしれないねえ！
小さいころから図書館には慣れてるんだ。
知りたいことがあったら、なんでもすぐに調べにいってたからね！
ほう！元気なだけかと思ったら、
よく準備するトレーナーのようだ。
だったら、

あたしがどんな
ジムリーダーかも
調べてきてるん
だろうね!!
当然、
知ってるよ!!
強力なムーランドに
要注意ってこともね!!
ようこそ、挑戦者!!

この試合、
2匹使用の
入れかえ戦！
あたしのもう1匹は
ミネズミ！
あんたの
もう1匹も、
見せてもらおうか!!
ムシャ、
さいみんじゅ
パチッ！

強制的にウォーに入れかえられた!!

ほえる、だよ。

おどろいたかい?

ウォー!!

作戦、
はずれたろう!?

強敵
ムーランドを
ムンナの
"さいみんじゅつ"で
眠らせ、
先にしとめるつもり
だったのに…ね。

バレバレか!!

アロエさんの
もう1匹、
みはりポケモン
ミネズミ!

ミネズミが
こっちの2番手は
ウォ　だと見定めて
アロエさんは
それを知って、
〝ほえる〟に
つなげたんだ!!

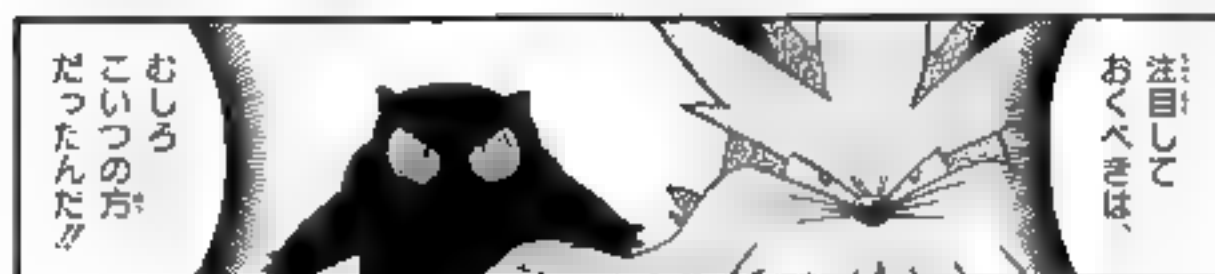
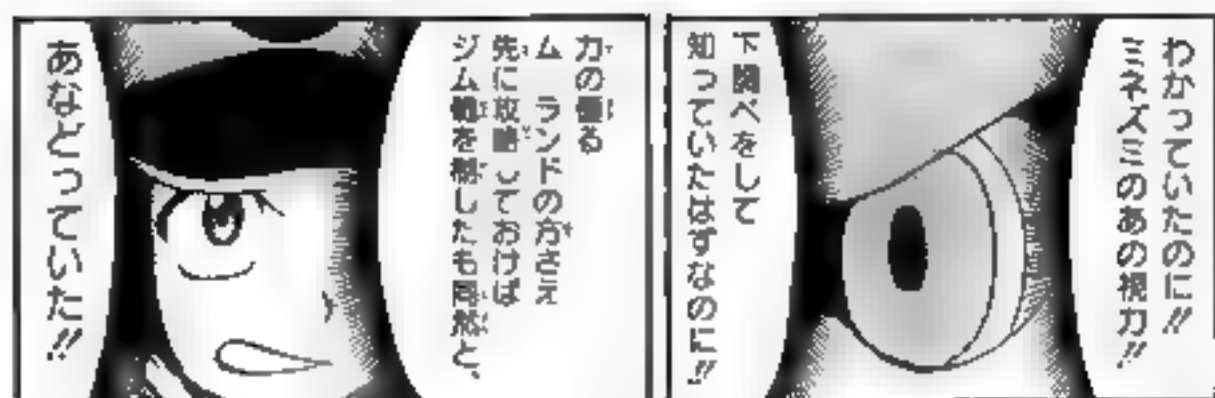
わかっていたのに!!
ミネズミのあの視力!!
下調べをして
知っていたはずなのに!!

力の勝る
ム　ランドの方さえ
先に攻略しておけば
ジム戦を制したも同然と、
あなどっていた!!

注目して
おくべきは、
むしろ
こいつの方
だったんだ!!

フフフ、
いくらしっかり
予習してきても、
実戦で
通用するとは
限らないって
ことさ。

入れかえるか!?

いや！またすぐに"ほえる"をあびせられるだけだ!!

カ　カントク～！

そんな　いきなり
企画会議だなんて！
アタシ、
何を言ったら
いいんですか!?
いいから　ほれ！
ライブキャスターを
開けろ！

わ!!
ライモンシティの
市長さん!!

は、はじめまして!!
BWエージェンシー代表・
ホワイトです!!
聞いてるよ！
若いのに　すごい
腕ききプロモーター
だそうじゃないか！
では、さっそく
アイデアを
出してくれ!!
わが
ライモンシティを
盛り上げる
芸能企画を！
えええええええ!!

市長ォ もうアイデアなんて 出つくしちゃって ますよ
この前 作った映画も ダメだったし。

CDを作っても ダメ。写真集を出しても ダメ。
いろんな コラボグッズも 軒並み在庫の山。ものが売れない 時代なんスよ〜。

いいじゃ ないですか 遊園地も あるし。
スポーツ施設も 充実してるし 何も新しい 企画なんて…

だが、ここ数年 来場者は 横ばい状態。
新風を吹きこみ、たえず変化して いかないと、いずれ娯楽の殿堂 ライモンシティは あきられてしまう！

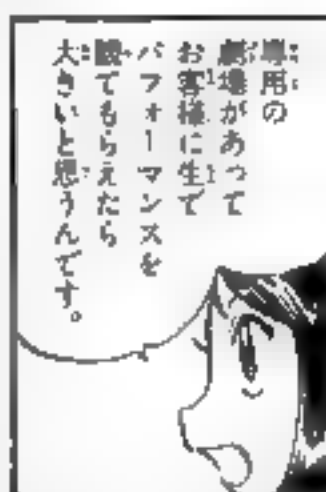
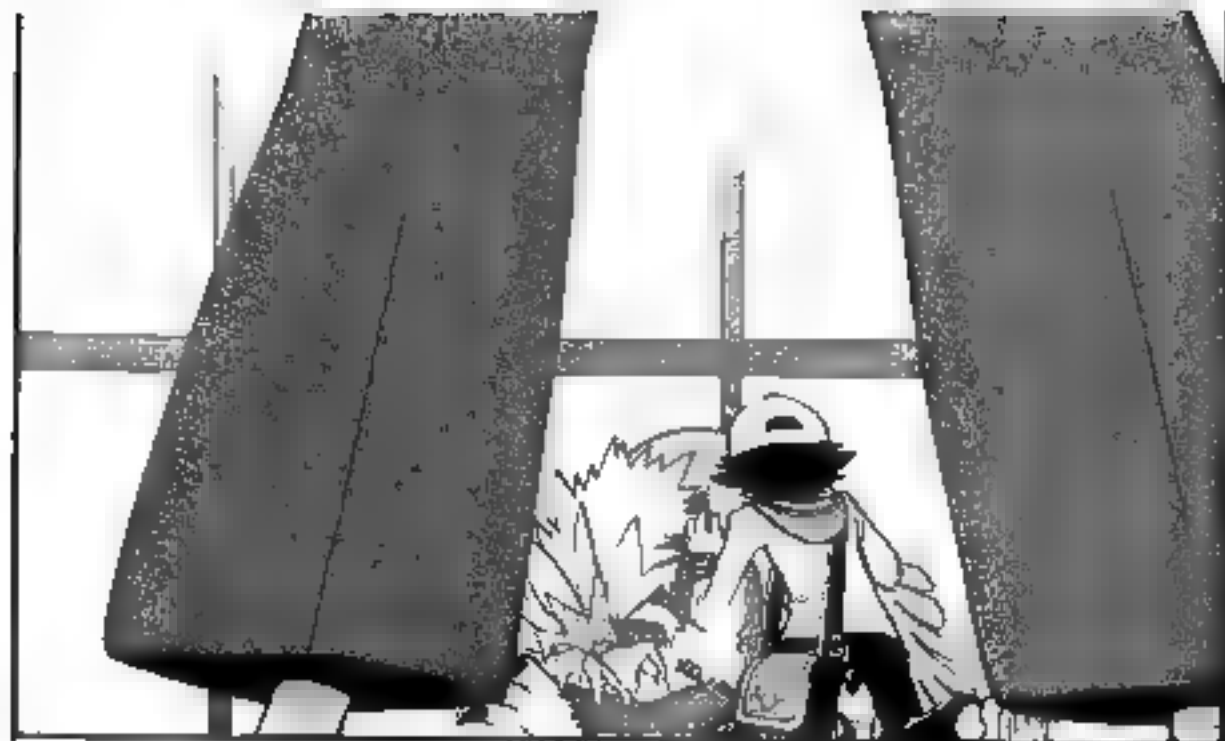
横ばいならけっこう じゃないですか。
固定客を 維持できれば…
新しいことには 金もかかるし
だが、それじゃあ 縮小再生産に…

あ、あの…

ミュ…「ミュージカル」、

っていうのはどうでしょう!?

アロエさん。

んっ？

あなたはなんのために、

この地下のかくし部屋をつくったんですか？

見たらわかるだろう？

ここはジムであると同時にあたしの研究室さ。

古代の遺物もポケモンバトルも、

あたしにとっては大切で価値あるもの。

それらが失われることなきよう、常に身近にしておきたいのさ。

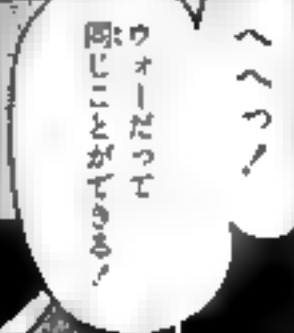
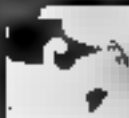
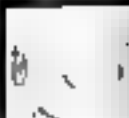
そうですよね？

大切なものは失われないようあれこれ手をつくすもんですよね？

オレたちも同じだ！

オレたちにとってポケモンリーグ優勝って事は、
絶対なくしちゃならない大切な目標だ!!

ザアッ
そこまで追いつめられて立ち上がるとはね!!
でも、そのこごえた体で無傷のムーランドと戦い切れるかい!?
戦い切れなくたって…、
いいんだ!!

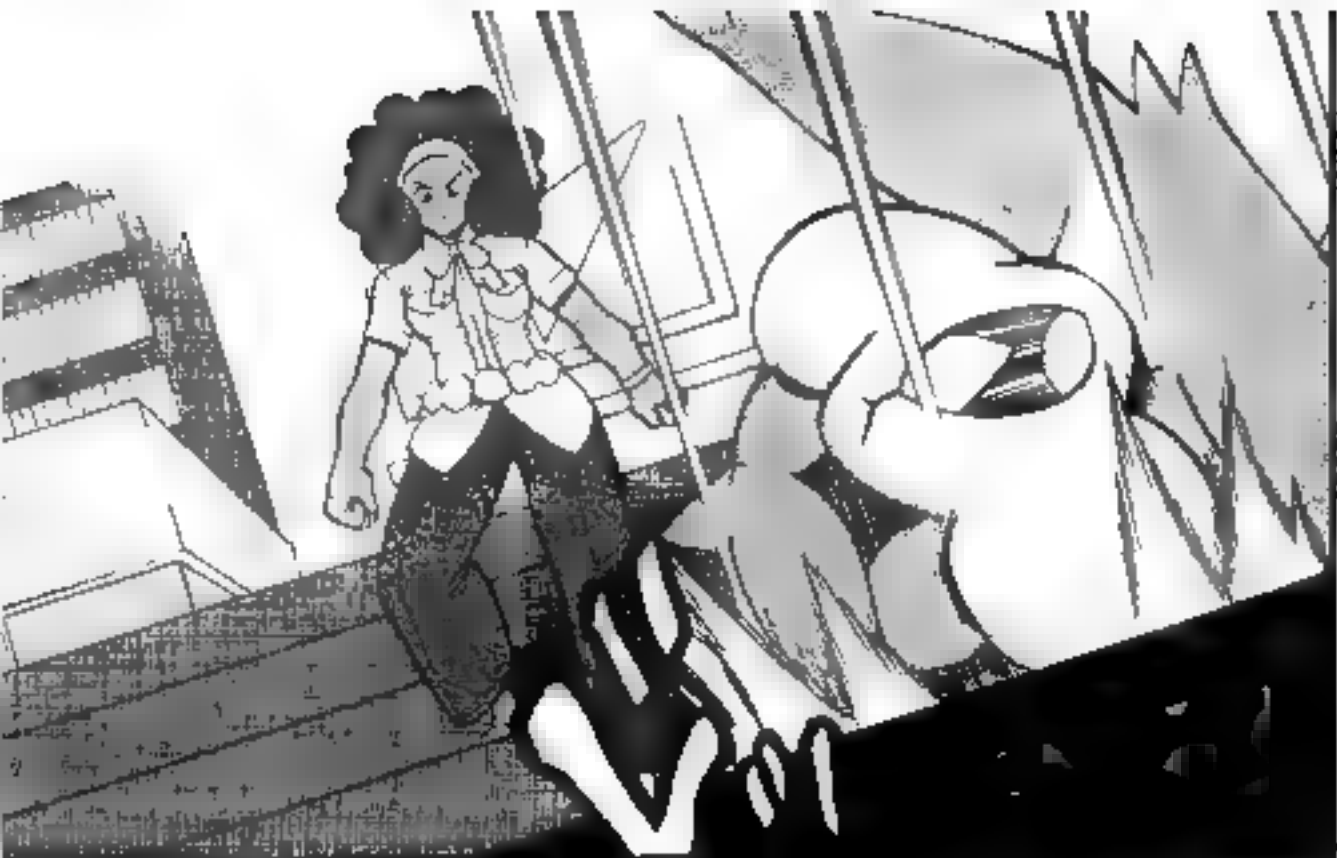
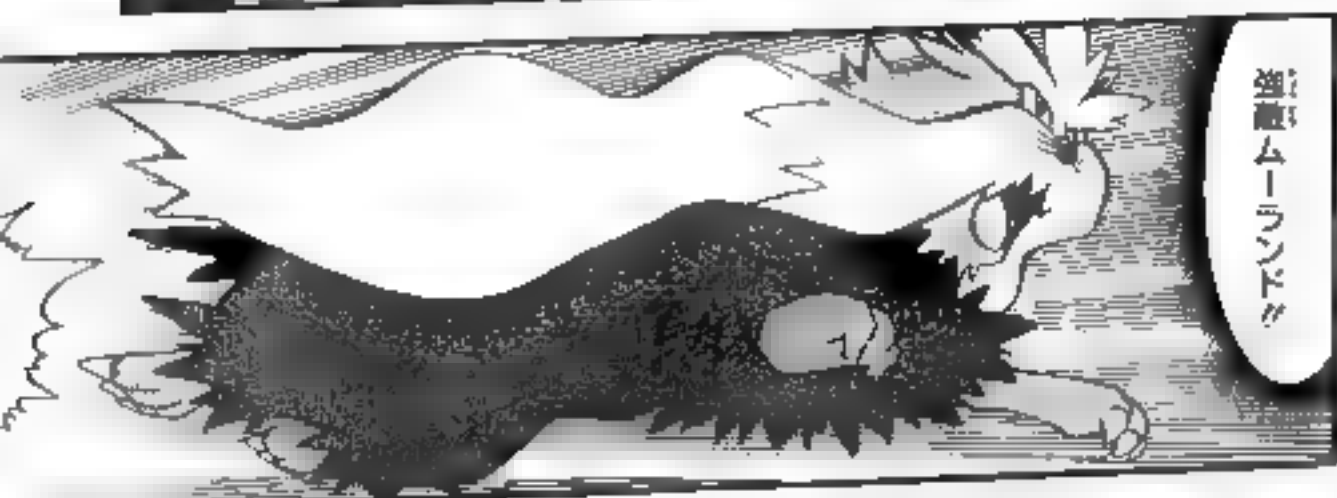
〝ふきとばし〟!!
へへっ!
ウォーだって同じことができる!
強制的にミネズミ、ひきずり出してやったぜ!!

ミネズミ！おまえのその視力をもってしても、
「見えないもの」は見ることできないだろう!!
「エアスラッシュ」!!
見えない空気の刃!!
まずは
1匹!!

ADVENTURE MAP

NO DATE

NO DATE

ひふたポケモン ぶぶちゃん
ポカブ♀
[とくせい] もうか

POCKET MONSTERS SPECIAL
The Tenth Chapter
BLACK&WHITE
#473
VSムーランド
MOOLAND
「起源」

よし！アロエさんのミネズミ、ギリギリ戦闘不能に追いこめた！
残るは！

強敵ムーランド!!

気をつけろ！ウォー!!
さっきみたいにこおり状態にされてしまったら、また動けなくなるぞ!!

とにかく近づかせるな!!
距離をとってかく乱するんだ!!

この戦いの中でムーランドが使ってきた技は
1つめ“ほえる”！

2つめ
“こおりのキバ”

そして　おそらく3つめは…
“とっしん”だ！

技は4つまで！あと一つはなんだろう!?
何を使ってくる？

何を使ってくる!?

考えてるね!?けっこうけっこう!!
あたしは頭を使う子が大好きだよ!!
さあ！その思考の末に何を見いだす!?

ここまで4つめの技は使わずにおいてある!!
切り札にとっておいてある技だ!!きっとそこに意味がある!!

とっておくことに意味がある…
それは…!!

〝とっておき〟!!

読みは正しかったのに対策できなかった。
くやしいだろうね。

だが それが勝負ってもんさ!
これで残りは1匹ずつ!! 早くお出しよ!!

命中率だけの問題だとでも思ってるのかい!?
!?
おっとっと!
おいおい、ヤケクソな攻撃をショーケースに当てないでおくれよ。
中には大切な骨や化石が保管してあるんだ。
あたしは骨や化石が大好きさ。
なぜかっていうとね、
「ルーツ」だからさ。

この骨が肉体を持ち、
生きていた時代。
それが土にかえり
骨だけが現代に残り、
こうして
あたしの手元まで
めぐってきた。
骨がたどってきた
時間や時代に
想いをはせ、
考えをめぐらせる。
それが大切だと
思ってるんだ。

ポケモンだって
そうだよ。
このムーランドも
ヨーテリーのころから
ともにすごした
年月がある。
あんたはそうやって
「ルーツ」を考える
子だと思ったんだけど、
「命中率が低いから
当たらない」なんて
口にするとはねえ。

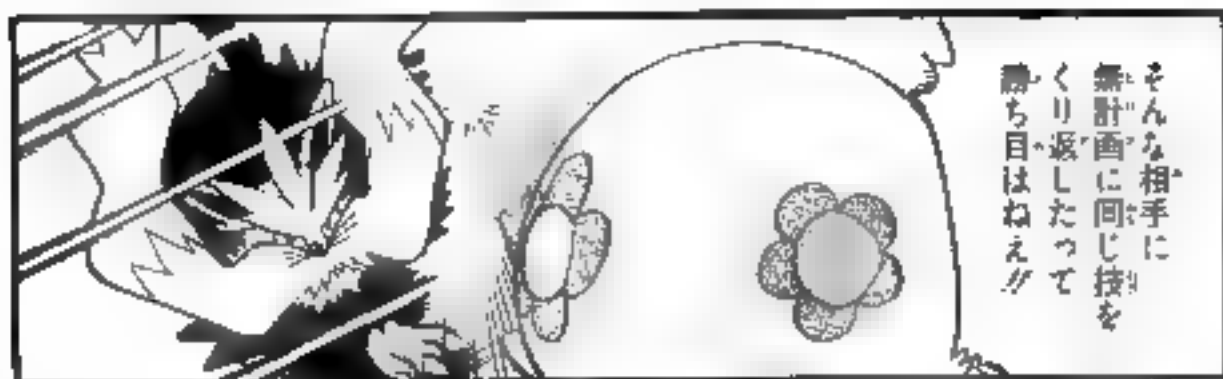
そんなことじゃ、
あんたに
この先はないよ。

ルーツ!!
ル
ツ
!

ムーランドの
ルーツ、
進化前は
ハーデリア。
その前は
ヨーテリー!

シュ

ヨーデリー
たかさ 0.4m
おもさ

「毛のレーダーで周囲のようすをびんかんに察知する!」。
その力が今も残っていて、ムンャの技が来るタイミングをはかっているんだ!!

そんな相手に無計画に同じ技をくり返したって勝ち目はねえ!!

大正解!
えらいよ!!

どうしんっ!!

また どっしん・!!
ムシャ、だいじょうぶか!?

プロエさん。

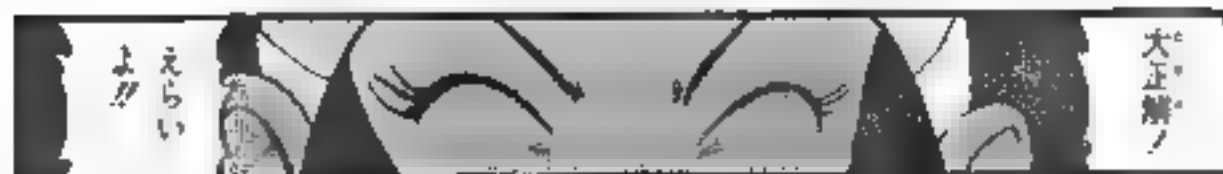
ありがとう!
ここまで来たら "さいみんじゅつ"で ねむらせて そのすきに…、なんて小細工はなし!

ガチンコ一発勝負だ!!

〝どっしん〟!!
〝しねんのずつき〟!!

同時！
ダブルノックダウン!!

……。

こっちに上がってきな。

勝利の証し。
ベーシックバッジをあんたに授与するよ。
て、でも同時ノックダウンじゃあ。
ビデオで見てみようか。
ほらね。
う、うう
納得いったかい?
うやったああ!!!

フフ。本当はあんたが"しねんのずつき"を出したときに、勝敗は決まったと思ったよ。

ガチンコ一発勝負なんてイチかバチかの力押しみたいだったけど、
実は勝算があったんじゃないのかい？

え？
"とっしん"は技をはなったポケモン自身も体力をけずられる。

ウォーグルに連打したあとのムンナへの一発だ。
ムーランドの体力がギリギリってふんでの、"しねんのずつき"だったんだろ？

ハイ！でもアロエさんもムーランドもそんなそぶりみじんも見せないから。
結果的にはイチかバチかの力押しになっちゃいました！
アハハハハハ!!

おやおや、もう閉館してたのかい？
おつかれ アロエ
すっかり夜もふけてたんだねぇ。

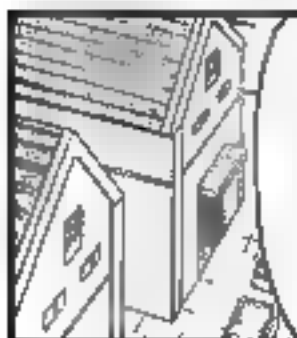
ブラックくん！

聞いて聞いて!!
ライモンって街でポケモンを使った芸能イベントがもよおされるんだけど、その企画会議であたしのアイデアが採用されたのよ!!
キャ～～～!!

名づけて、「ポケモンミュージカル」!!

専用の劇場を作ってね、来場者参加型アミューズメントっていうのかな。
プロデュースやディレクションの打ち合わせもしたいからすぐに来てほしいってライモン市長にも言われてるのよ!

舞台で音楽に合わせてポケモンが「おどる」のが基本として、
セットや衣装や小道具はどうしようかしら?

そうだわ!この街のショップをめぐれば、何かヒントになるかも!!

あーーん!!夢があふれてきてほかのことが考えられな〜〜〜い!

さあ!さっさとねるわよ!明日は朝からショップめぐり!!で、すぐライモンシティへ行くんだからね!!
ま、待ってよ社長〜〜〜!!
アッハッハッハッハ!!

いいねえ、
若いコは!!
夢がいっぱいいて!!

トゥルルッ
トゥルルッ
トゥルルッ

だれだい?
こんな夜中に。
もしもし?

オレだよ。

なんだ、
ヤーコンかい!
どうしたの?

実はな、この前、
リゾートデザートから
見たことないような
「石」が見つかってな、
石!?

ああ！えらく古い地層からドリュウズが掘り出したんだが、

つ!!

この商売をはじめて28年、「鉱山王」とまで呼ばれたオレだが、

これがなんなのかわからん！

ただ、

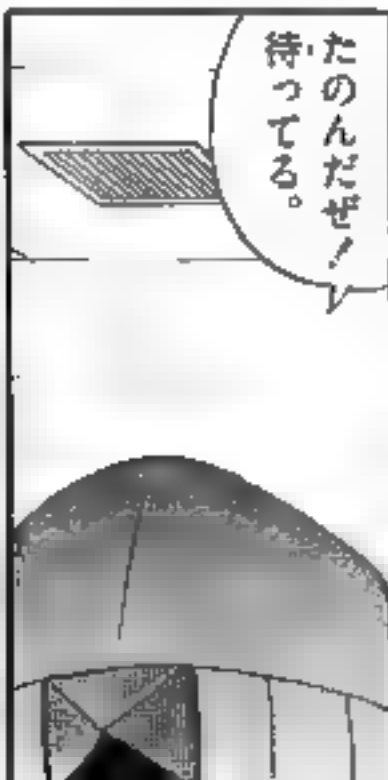
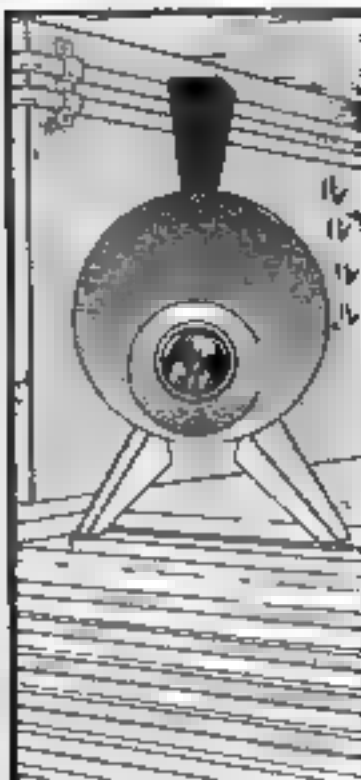
すさまじいエネルギーを持ったシロモノだということはヒシヒシと感じる！

たからアロエ、
アンタに連絡したのさ。
アンタは古代の遺物の
専門家だ。
これをアンタの博物館で
調べてほしい。
そして調べたあとはそこで
保管しておいてほしい。
正直言うと
オレは、
こいつを手元に
置いておくのがこわい。

わかった。
あずかる！
今からあたしが
取りに行くよ！
おう！
さすが館長。

たのんだぜ！
待ってる。

ルルルル

ルルルル

まちがいない、
あれは、

ダークストーン。

行くか?
いや、アロエが来るとなると相手はジムリーダー2人、多少手こずりそうだ。

あわてることはない、石の行き先はわかっている。うばうのはようすを見たあとでいいだろう。

だが、フフフこれで近づける。
イッシュの「理想」、
黒きドラゴン…!

ゼクロムに…!!

POCKET MONSTERS SPECIAL
The Tenth Chapter
BLACK&WHITE
#474
VSデスカーン
DESUKARN
竜骨（りゅうこつ）

ドラゴンのホネ。
世界各地を飛びまわってるうちになんらかの事故にあい、そのまま「化石」になったといわれています。
さすがの迫力ですね！
この力は「英雄」にこそふさわしいのです。
こんなところでただ飾られていてはいけないのです。
王のために…、我らプラズマ団のものとなることをこのドラゴンも望んでいることでしょう。

社長!!
社長ったら しゃ・ちょ・お!!!

うるさいわね
なによー ブラックくんーー。
この街での用事は全部すんだんだ! とっとと出発しようぜ!!

見て見て、このベッド! ぷぷちゃんのお昼ねにいいと思わない?

すべてわたしの作った一点ものの家具ばかりなんですよ。
キャ〜〜〜! これもス・テ・キ。

いい感じの街よねーー。
オシャレなカフェやすてきなショップばかり!

ねーねー、この店も見ていーい?
あ〜の〜な〜!!

たいへんだーーっ!!
あの人、シッポウ博物館の、副館長の
どーしよ!! どーしよ!!
キダチさんだ!!
どうしたんですか!?
おおお!! たのむ! キミたちの力を貸してくれ!!
あれエ!?
ここにあった「ドラゴンポケモンのホネ」は!?
盗まれちゃったんだよ!! ゆうべ ちょっと目をはなしたスキに!!
ええ!?

は～～～。まったく ちょっと ジム戦してる間に・・・。
しっかりしてよ アンタ・・・、じゃなくて副館長!!

ごめんよ、アロエ～～～。
あ、あと数点 展示物が盗まれてるんだ。
あ、あの キダチさん、ともかく落ちついて！
今、うちのブラックくんが

現場を調べてますから！

犯人は西へ向かったな。
しかしまだ、そう
遠くへは行ってない。
ポン
ホ、
ホントに!?

オレ、
追っかけてくる!!
また何かあったら
マズいから
社長は残ってくれ!
ちょっと、
ブラックくん!!

なにかあった時、
アタシたち2人で
何ができるのよ～。

あ、ちょっと
キミキミっ
ずいぶん
急いでるね。
じゃ、
こんなのは
どう?

どわ!!
ゴロゴロゴロ
なにすんだこの〃
ボクはアーティ。
アーティストの
博物館の事件を追うんでしょう?ご一緒するよ。
失敬失敬。キミが話を聞いてくれないものだから。

ねーねー、どうしてボクが事件のこと知ってるのか聞きたくない？
別に。

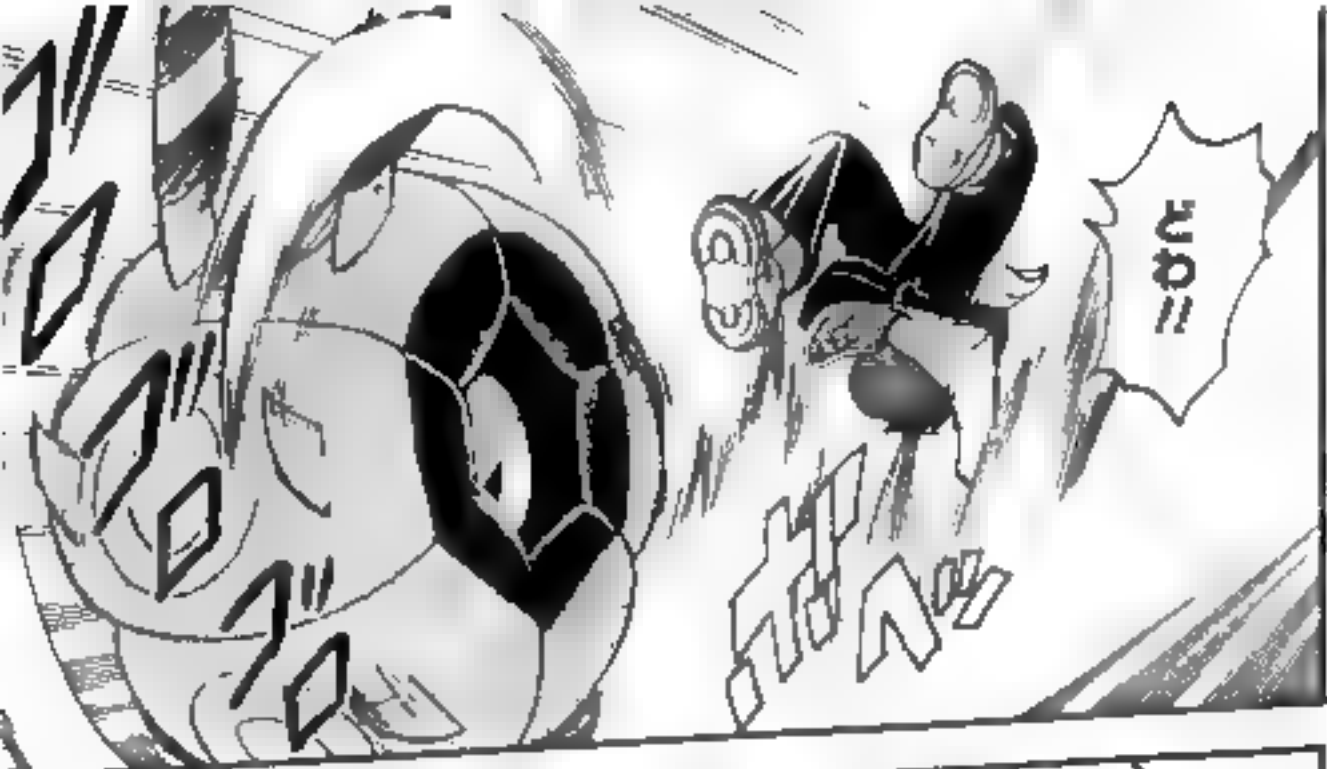
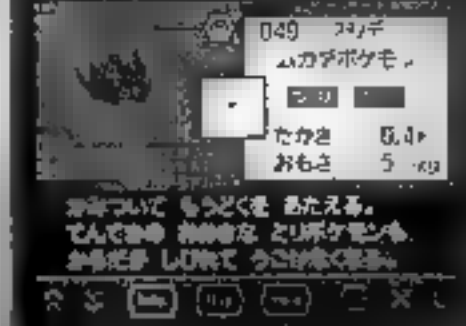
ボクが犯人かも、とか思わない！？
思わない。

じゃ、自分で言っちゃうけど、
実はアロエねえさんが連絡してくれたんだ。
ボクはボクでちょうど創作活動に行きづまってたところだったんだ。

だからなんとなく気分転換・・ていうのかな。
いろいろ刺激受けられたらハッピーじゃない？

おや。
おやおやおや。
すたすたすた

まったくさみしい反応じゃないか。
ボクのことキライ？
ちがいますよ。

あなたのフシデ、大きなとりポケモンが天敵なんでしょ?
049 フシデ
ムカデポケモン
たかさ
おもさ
オレのウォーに対して少しかまえてるみたいだ。

ウォーの方もそれを感じて距離をとっている。
かみつかれて毒をもらったらかなわないって思うんでしょう。

へえ!
ずいぶんと気持ちが通じ合ってる感じじゃないか。

当然です。ずっと一緒にポケモンリーグ優勝を目指してる仲間ですから!!

そんなに長いつき合いなのかい!?
ええ!オレがこいつと知り合ったのは……

アーティさん、ちょっとかくれて!
見えました!

はあ!?

だれが犯人だか知らないが、なんという大胆な!
盗んだホネをかくすこともなく…

一緒に盗まれた展示物もありますね!

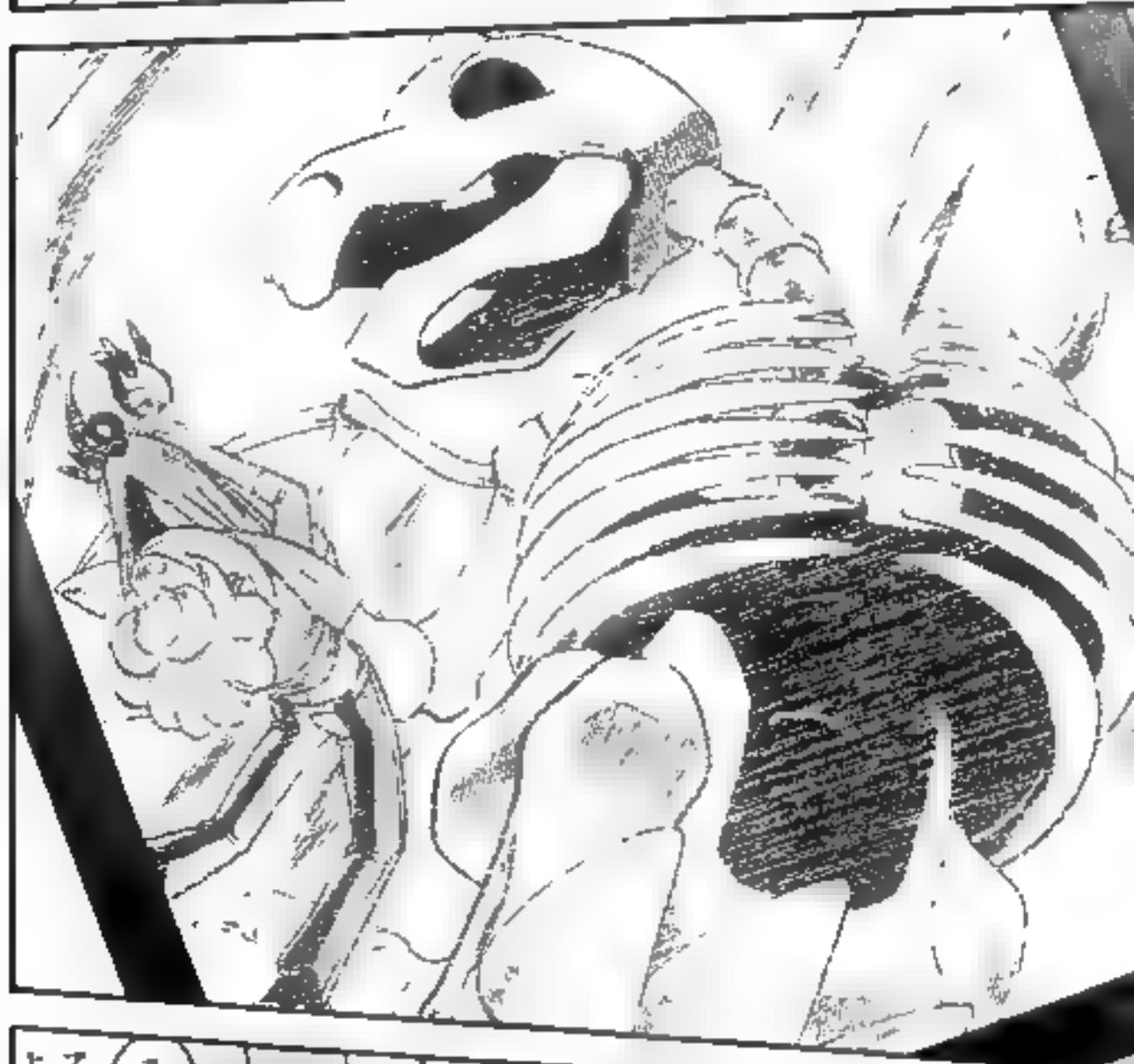
ボクたちがおってきたのに気づいて、置いて逃げたのかな?
だといいんですが。

ともかく、近づいて様子をさぐってみましょう。

それにしても、

なかなかに刺激的な光景！

え!?

ヤバいところへかけてきたな社長!
ヤ、ヤバいのッ
どうヤバいんですか!?
キダチさん! ホネは見つけた! 見つけたけど、
このとおりだ!!

ホ ホネが暴れてる!!
そんなバカな!!
しかも、なんでアーティさんがつかまってるんだ!?
アーティさんっ?
アーティさんはね
ヒ・

ひい〜〜〜!!
なんてクレイジーな
この状況!!
でも、ちょっと
ファンタスティックで
アーティスティック!!
むむむ!
インスピレーションが
わいてきた!!
しかし
!!
助けてほしいのが
ホントのところ〜〜!!
はなせ
はなせ!!
あわてないで、
アーティさん!!
予想してたことなんです。
現実的に考えれば、
ただの骨格標本が
動くわけないんだ!!
ホネが動いてるように
見せかけている存在が
どこかに必ずいる!!
隠れているヤツ
出てこい!!

プラズマ団!!
「ゆめのあとち」にいた3人だわ!!
でも、もう1人のこの男は!?

「予想どおり」とは言いますね。
われわれが「」へ向かったことも読んでいたようですし
なぜです?

博物館に残ってた足跡さ!!

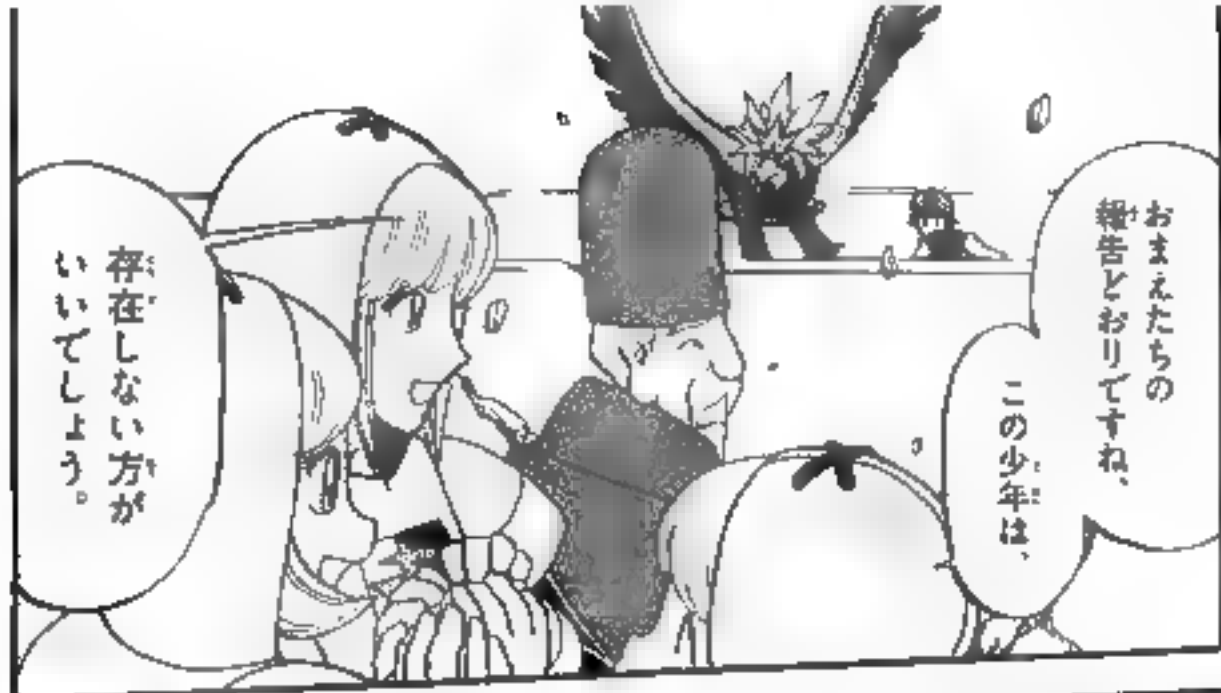
最初は持ち出したポケモンのものかと思った、
しかし・・・

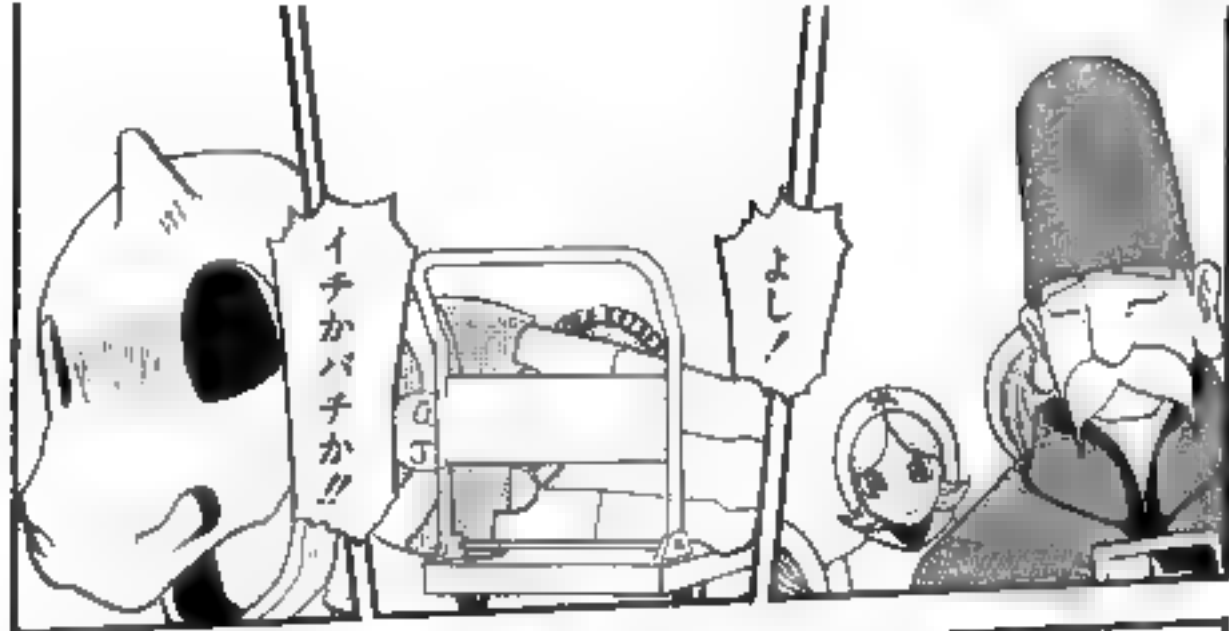
足跡はホネのあった場所からまっすぐ外へ向かうものしかなかった。

それで推理してみた。
ポケモンの力・・・エスパーかゴーストタイプの力で。
ホネ自身をここまで歩かせたんじゃないか…ってね!

ほう。

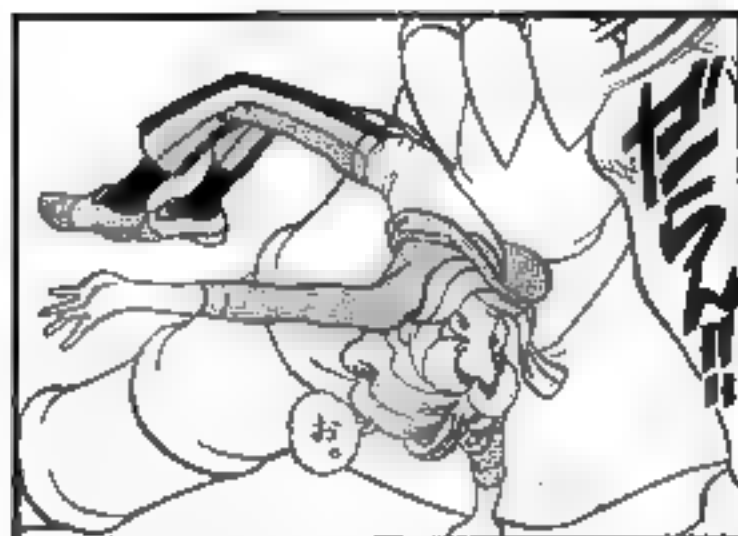
ホネ自身が歩いて行ったのなら東へのルートはありえない。
あのデカさじゃ東にあるゲートを通って町から出て行けないからな!
よって、逃げた方向はゲートのない「西」だと!

正解です。
ここで待ちぶせしておいてよかった。
パチパチパチ

おまえたちの報告どおりですね、
この少年は、
存在しない方がいいでしょう。
解けてないポイントはあとひとつ〃
動かしているポケモンはどこにいるのか!?
この反応の早さと正確さから考えてみると、
こっちがハッキリ見える場所にいる!!
逆に言えばこっちからも見える場所にいるはず!!

よし！
イチかバチか!!
アーティさん!!
力を貸してください!!
また、オレに向けて
ホイーガをゴロゴロ
つっこませてください!!
キミも
インスピレーションが
わいたみたいだね！
!!
ホントのねらいは・・!!
よし！
いけ、
ホイーガ!!

そこだ!!
じわ
じわ
なんと!!盗品のひとつ、
棺だと思っていたのは
ゴーストポケモンだったのか!!

盗まれた物に
糟なんて
なかった。
戻れ、
デスカーン!!
ホイーガ!!
"おいうち"!!

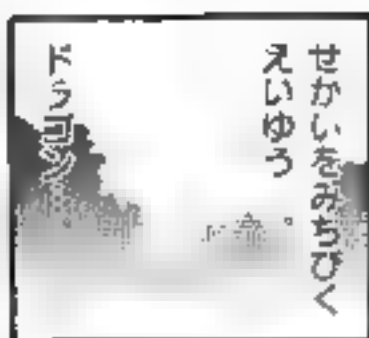
お。

っと!!
ぜんぶ返してもらうぞ。

ああ…!せっかく盗んだホネが…!!
これで我らの…そして王の望みがかなわなくなる!!

案ずることはない。王に忠誠を誓った同志たちよ。

裏付けを取らねばならないが、少し異なるようなのです。このホネは。

「せかいをみちびく
えいゆうのもと
そのポケモン
すがたをあらわし
えいゆうの
たすけとなる」。

われわれ
プラズマ団が求める
ドラゴンは別にいる!!

ああ、
七賢人 アスラさま。

も、戻ってきた～～～!! これでアロエも安心します～!!

ボクも刺激受けまくり創作意欲わきまくり、いい経験ができたよ!!
いえいえ。

それにしても、アーティさんのホイーガすごかったなァ!
さっすが、実力者のポケモンだ!!

そうそう、さっきは場の勢いにつられたけど、

ボクをうまくのせて自分のポケモンは極力、出さないようにしていたんじゃない?
あ、バレました?

だって、そうそう手のうちは見せられないでしょ?
この先、かならずあなたと戦うのに。
ヒウンシティ・ジムリーダー、アーティさん。

お！
知ってたんだ！
もちろん!!
リーグ挑戦するからには、
ジムリーダーが何人いて
どんな人たちなのかも
全部調べてますからね!!
しゃ、
ヒウン
シティでが
お世話に
なりました！
フフン♪
本番は
手加減なしだぞ。

しかし
気になるのは…。
プラズマ団。

せかいをみちびく
えいゆう
ドラゴン

運命が
動き出して
いるのかも…。

ADVENTURE MAP

NO DATE

NO DATE

トライシ

POCKET MONSTERS SPECIAL
The Tenth Chapter
BLACK&WHITE
#475
VSヤブクロン・チラチーノ
「疾風(しっぷう)」

「ドラゴンのホネ」事件を解決したブラックとホワイトは、
まもなくヤグルマの森を後にしようとしていた。
この木のトンネルをぬけたら、
いよいよスカイアローブリッジか!

イッシュ地方が
最大の橋を
ついに!?
なんだ?
この風…。

きゃ…!

す、すごいつむじ風だったわね。

まさか今の風で!?

何かがかけぬけていったような…。

あれはポケモン?

おおお!!!

まったく、この橋は車も通れるのに!
なんでわざわざ歩いて渡りたいの?

これもトレーニングのうちさ!
出てこいチュラ!

すっげーな!!
ポケモンリーグ優勝をめざすからには、トレーナー自身も心身をきたえなきゃ！
あたしめざしてないの～
ほら！行った行った！
んも～～～！

それにしても、てっけえ橋だな！
橋の先がかすんで見えねーや！

ブラックくん、泥や木の葉だらけよ。はらったら？
お。

うひゃひゃ！

おわっ!!
モップ?
くおらア!!!
な、何か?
「何か?」じゃない!!
わしのかっこうを見て
わからんか、小僧!!
掃除しとるんじゃ、
掃除!!
それをおまえは!!

泥を落とすわ!!
木の葉をまきちらすわ!!
わしがピカピカにした橋がだいなしじゃろーが!!
待って待って!!
これはさぁ、しかたがないんだよ!!
橋のゲートに入る直前、すごいつむじ風にまかれてさ、
葉っぱも泥もそんときについたんだ。
本当か?
ホントホント! 服が切れるほどの風でさ…ほら!
……。
信じられんな。
そんなァ!
信じてほしいのなら…。

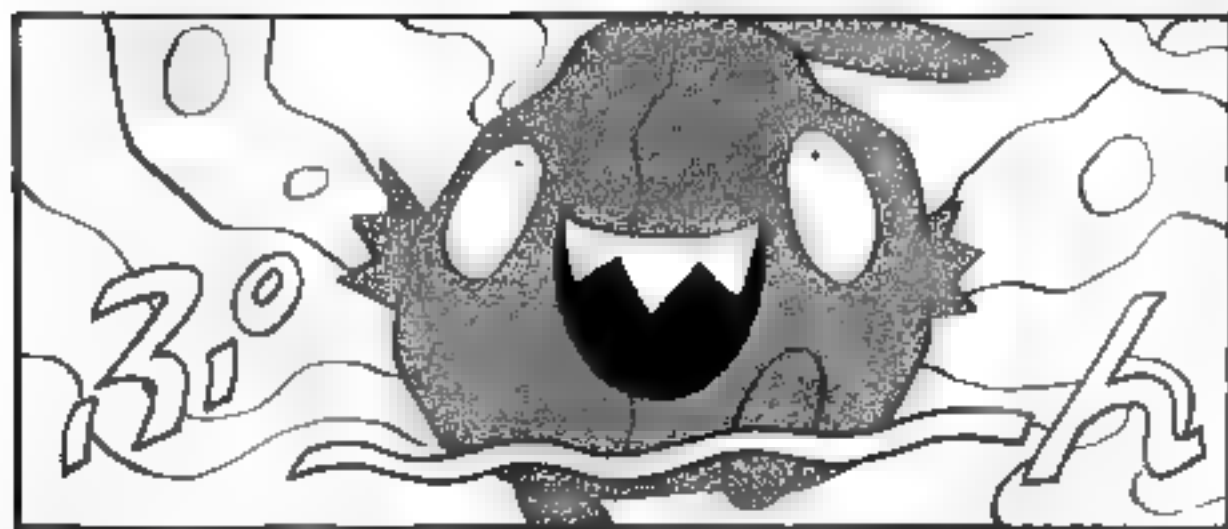
わしと
ポケモン勝負せえ〜〜〜!!!
な、なんて
そうなんのよ〜〜〜!!
男はバトルによって
語るものだからじゃ。
ヤブクロンと、
よし来た!!
こっちも
リーグ優勝を
めざすトレーナーだ!!
チラチーノか!
フフフ、
そう
こなくては…!

わしの名はシンノスケ!!

モップをにぎって30年!! 清掃員のシンノスケじゃ!!

ポン!!

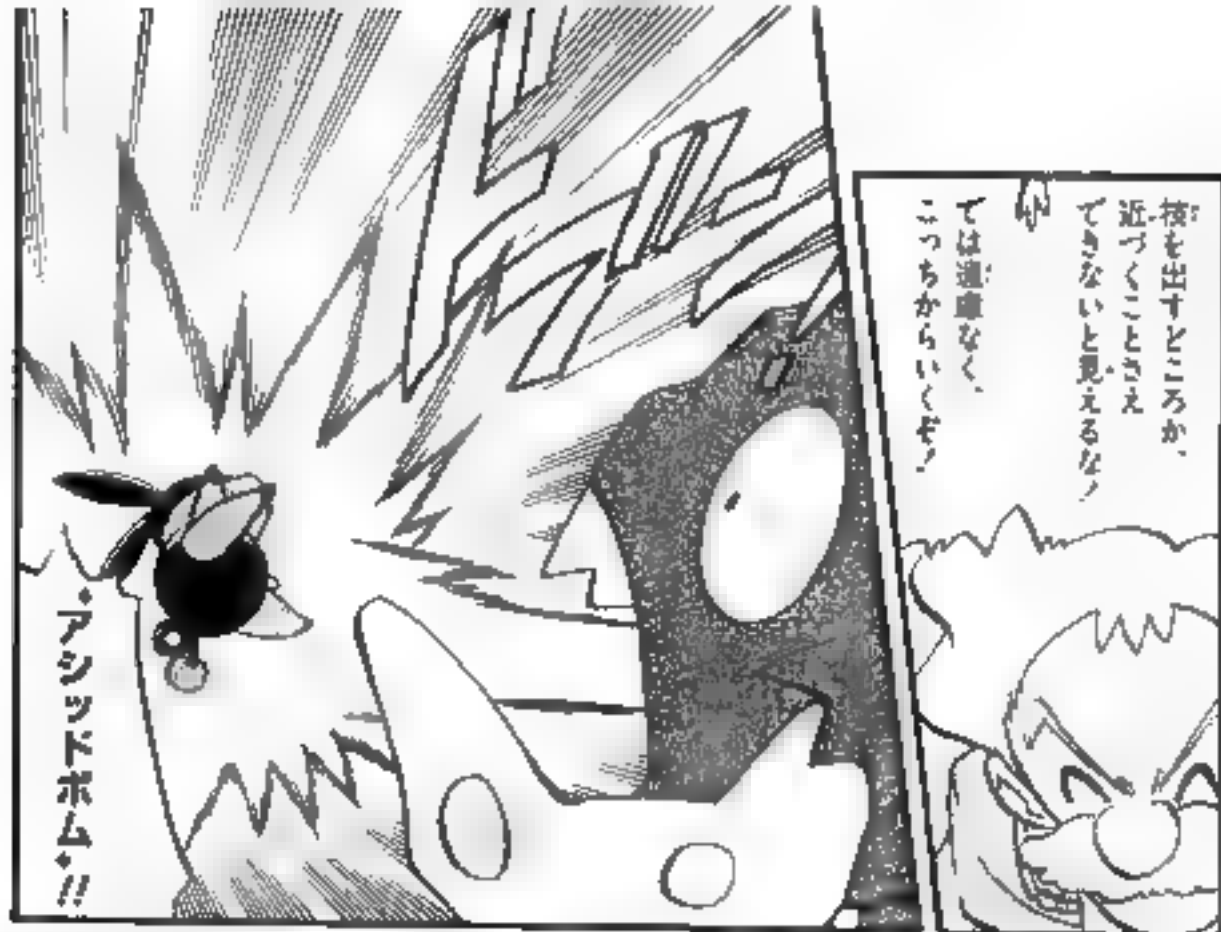
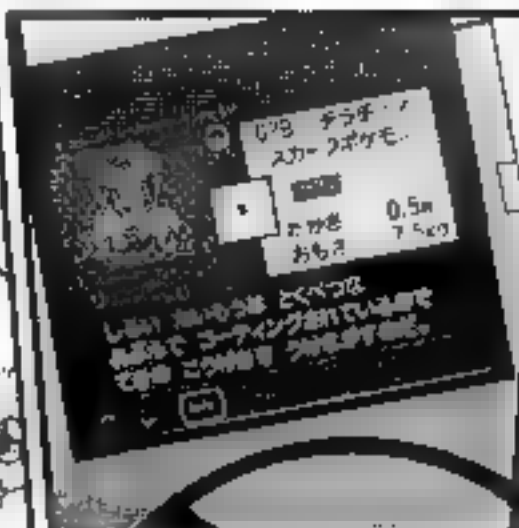
こっちはムシャとチュラでいく〜!!

そ、そうなのか!?

どうした、試合は!?
手持ちから2匹使う
ダブルバトル!
わしは
ヤブクロンと
チラチーノじゃ!
おまえも早く
2匹を決めんと
負けとみなすぞ!

くっ!!、
チュラと
ポカだ!!

パタパタパタ
もあ〜ん

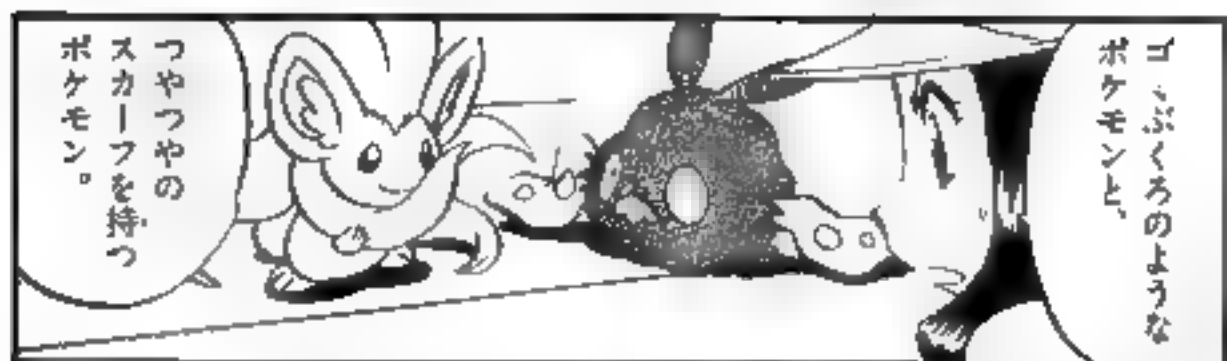
ドドタタタタタ!!

まずいわ!
ニオイに
まいっちゃうのは
ポケモン以外でも
かわらない!
いえ、むしろ
ポカブでは…

鼻の穴が
大きい分、
よけいに かも!

技を出すところか、近づくことさえできないと見えるな！
では遠慮なく、こっちからいくぞ！
◆アシッドボム◆!!
く…!!
突破口を見つけないと…！
チュラは!?

チュラ!! 電気の力を強めろ!!

この体毛がおおってるかぎり、電撃が当たることはないと知れ！
いくらパワーを上げたところでまわりに飛びちるだけじゃ。

強い!!

ゴミぶくろのようなポケモンと、
つやつやのスカーフを持つポケモン。

まるで正反対に思える2匹がなぜそろってるのか不思議だったけど
やっぱりこの2匹である理由があったのね！

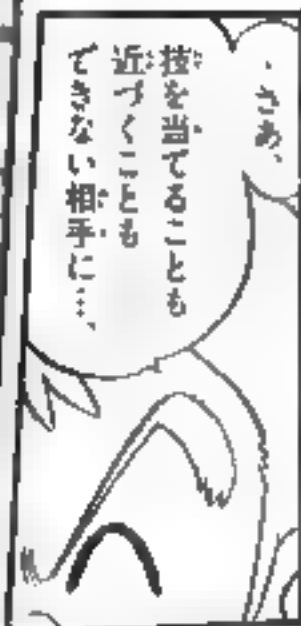
どちらも清掃員をしているわしには欠かせん存在じゃ。
ゴミぶくろポケモンのヤブクロンはもちろん、

チラチーノもチラーミィだったころにはしっぽで、はき掃除に活躍してくれたものじゃ。
なつかしいのう。

…さあ、
技を当てることも
近づくことも
できない相手に…、
最後の
攻撃じゃ!!
"アシッド
ボム"!!
"スイープ
ビンタ"!!
どたッ

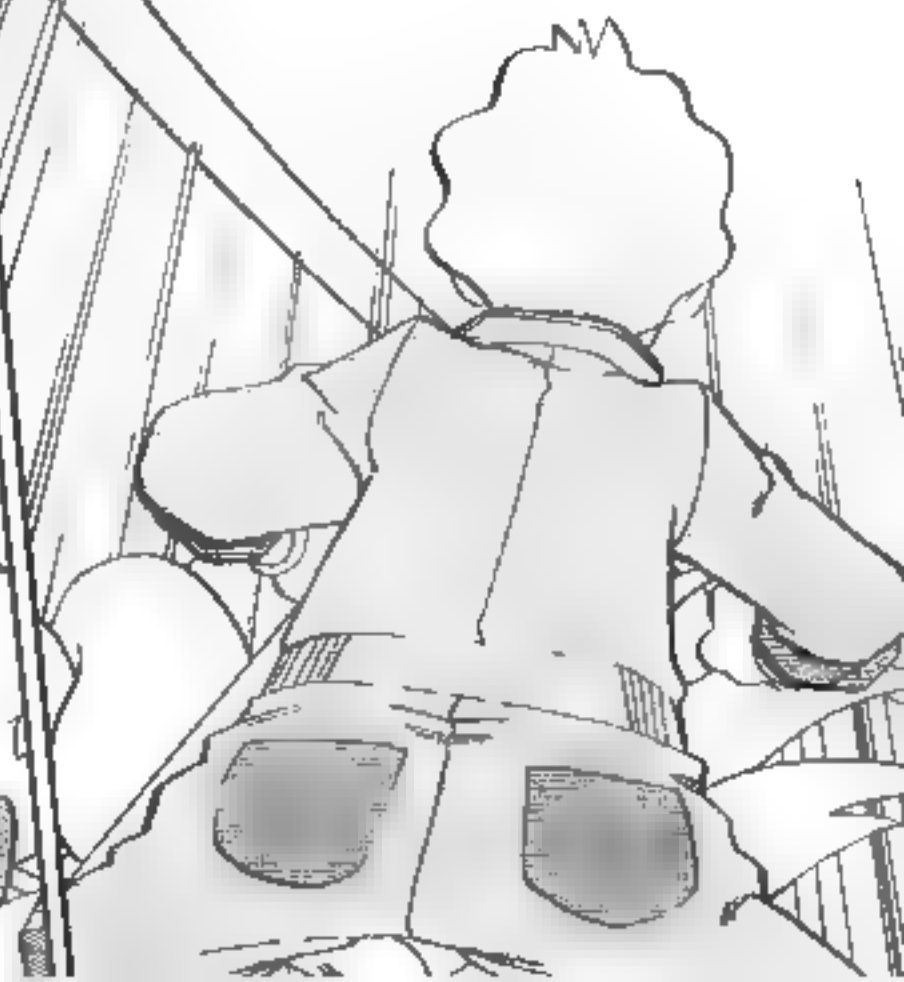
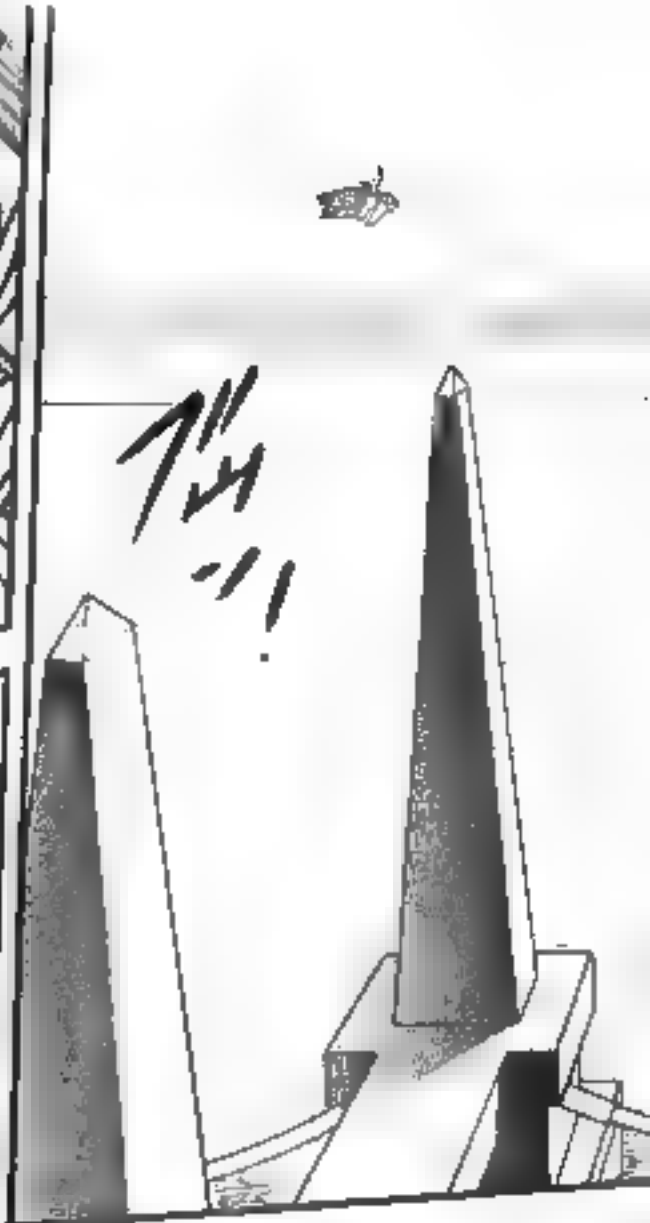
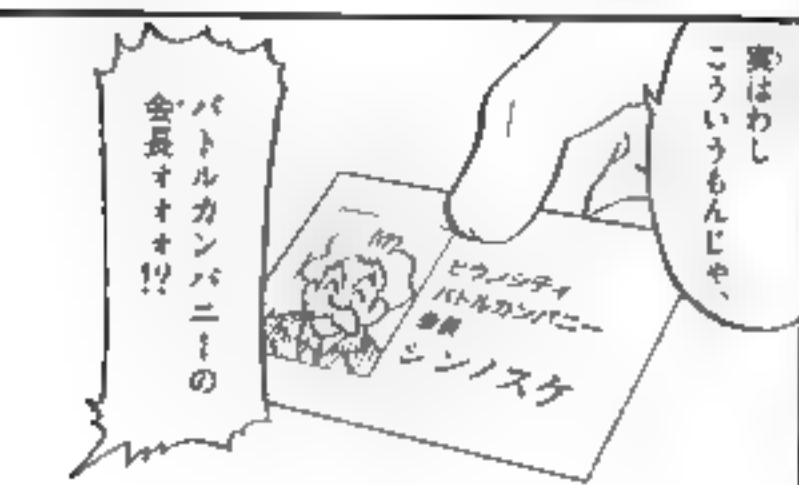
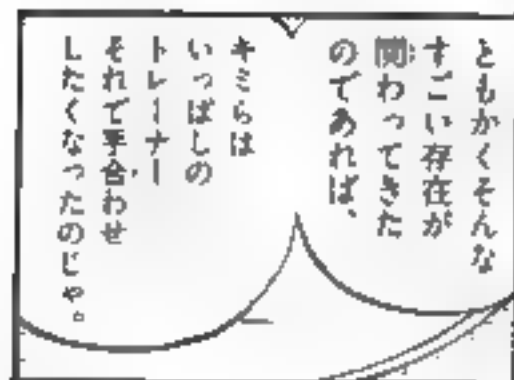
あったな。

いいえ。

むおっ!?

なんだとぉ!? さっきまでニオイで近づくこともできなかったヤツが…!!
おまえ、何を指示した!?

一度ふっとばされたフリをして集められたゴミの中に突入、
そしてなんでもいいからちょうどよさそうなものを見つくろって、

鼻につめろってね!

飛んでる!?
…いや!!
橋の柱のてっぺんに、
糸をつけてぶら下がっているのか!!
だがどこからねらおうと、
チラチーノに電撃は当たらない!!

チュラの技は「電気」技だけじゃねえ!!
いけえっ!!

ハラ
スカーフが!!
今だ!!

きりさく!!

ズバッ

さすが
わしの見こんだ
トレーナーじゃ！

やっぱし！
!?

見こんだって何!?
橋を汚して怒られて
バトルになったんじゃ
ないの!?
ちがうよ、
社長。

足跡や
葉っぱのことで
怒りながら、
シンノスケさんの目は、
オレの服の
切れ目を見てた。

その服の
切れ方、
ヤグルマの森
近くという場所、
その２点で
ピンときてな…。

知ってるん
でしょう？
つむじ風の
正体を。

まぎれもなく
そいつは
伝説のポケモン、

ビリジオンじゃ！

見えてきた! ヒウンシティの摩天楼!!

ステキねー!!

ブラックくんのおかげで営業もできたし、

歩いて渡って大正解だわ!!

まずは予約してあるプブちゃんのマッサージに行って! あなたたちはテキトーにブラブラしてて!

はあ!?

あと、アイスも買わなきゃ! ヒウンアイス、並ばずに買えるかしら。

ちょ 社長!

そーだ! 先にアタシたちの服を買いに行かないと!

あーもー、やりたいこといっぱいすぎるー!!

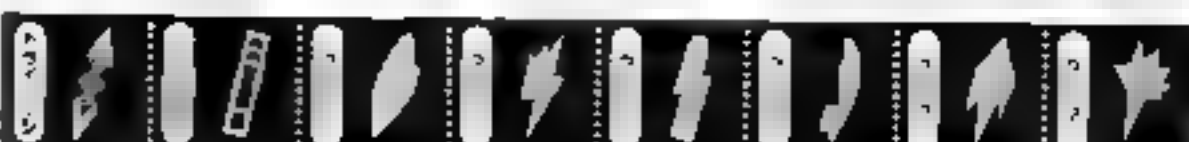
ADVENTURE MAP

BLACK

NO DATE

NO DATE

WHITE

ひぶたポケモン ぶぶちゃん
ポカブ♀
Lv.05 とくせい もうか

POCKET MONSTERS SPECIAL
The Tenth Chapter
BLACK&WHITE
#476
VSゾロア
ZORUA
「迷子(まいご)」

すっごい街だなァ ポカ!!

人も でかいビルも いっぱいだ!!

ん!?

迷子かな?
それにしても

誰も声をかけないなんて
都会の人間はこんな冷たいのか!?

おーーい!どーしたー!?

父さんや母さんとはぐれたか!?
……。
名前は?
…。
どっから来た?
…。
このビルに用か?
。
まいったなー。
しょーがない。こういう時は専門の人にたのむのが一番だ。
誰かビルの人をさがしてくる、ポカ、その子を見ててくれ。
…。
もわ
もわ

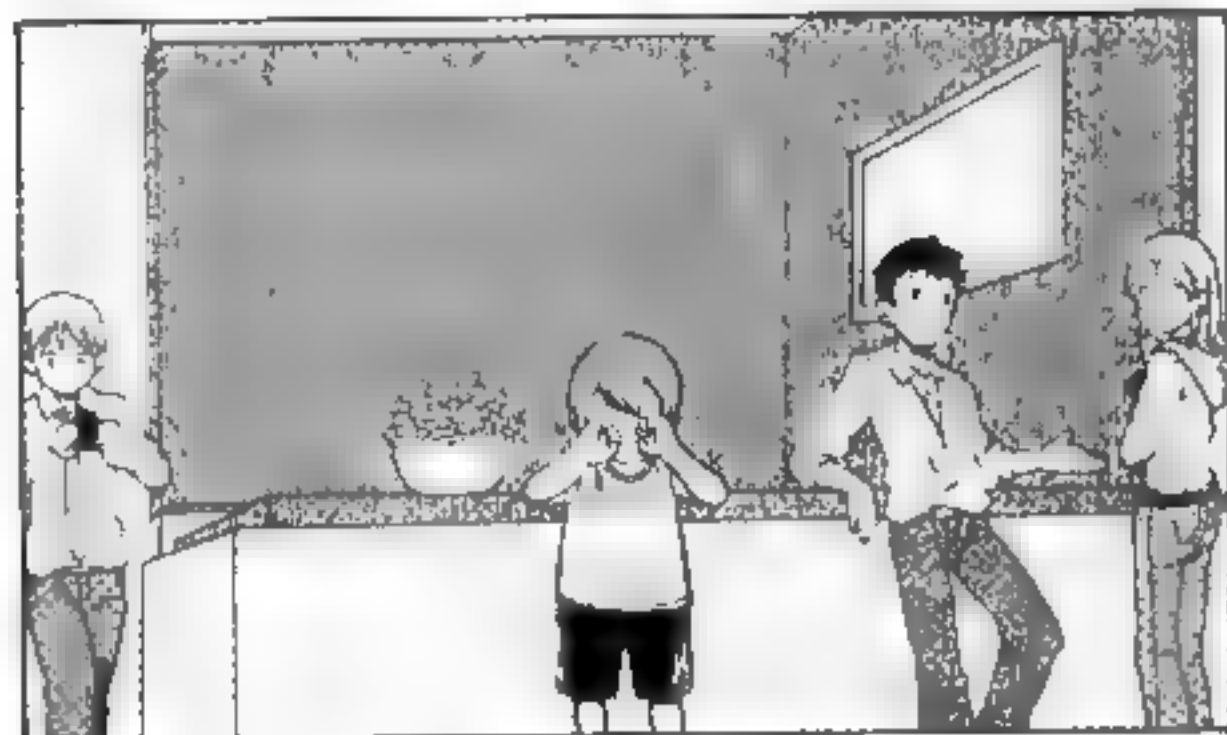
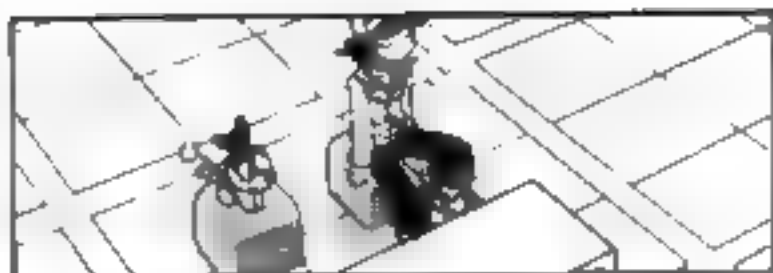
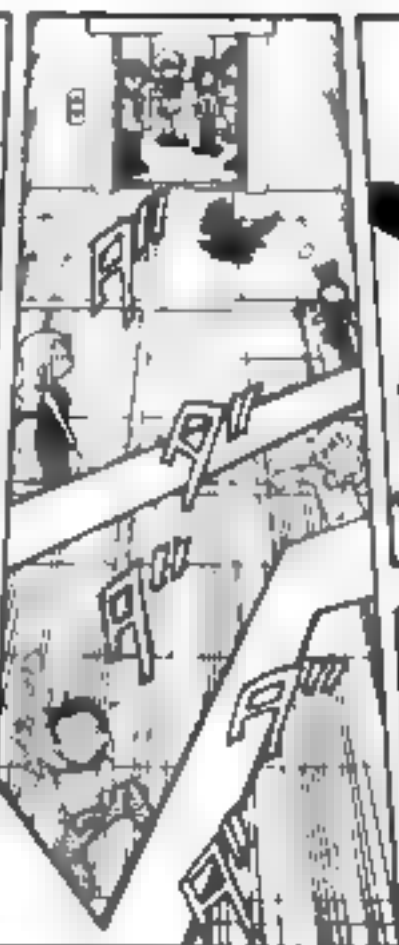
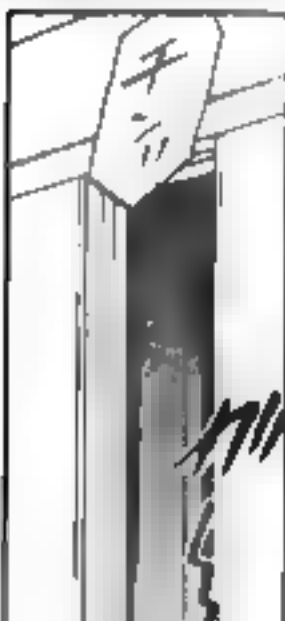
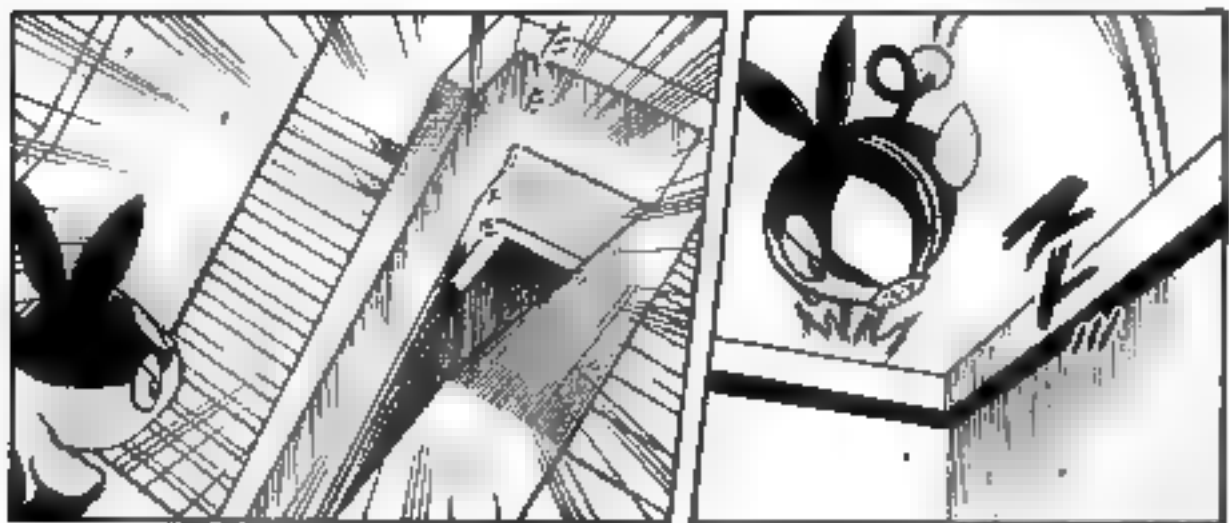
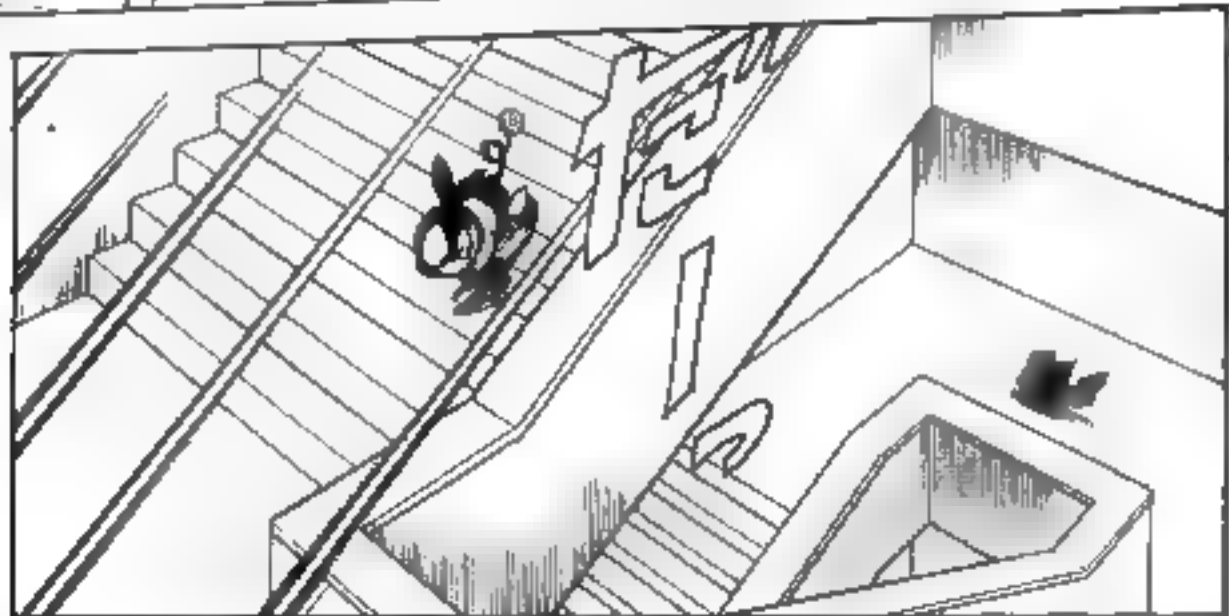
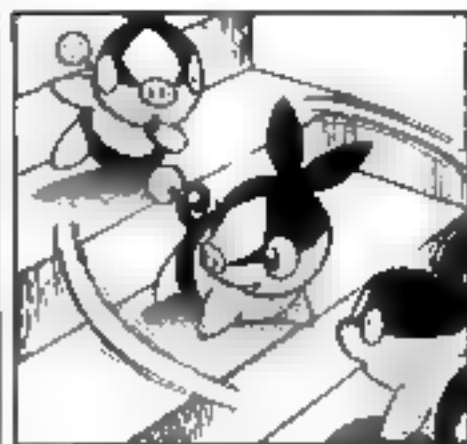
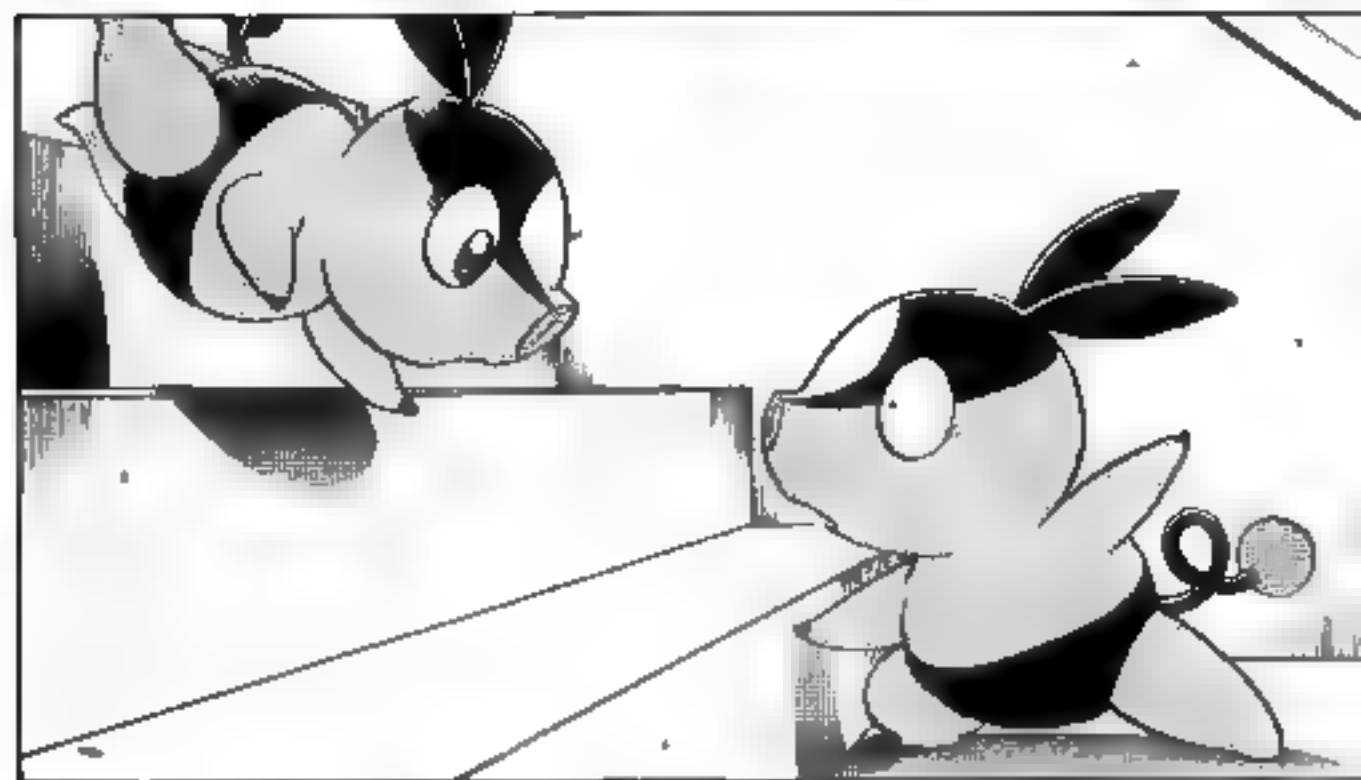
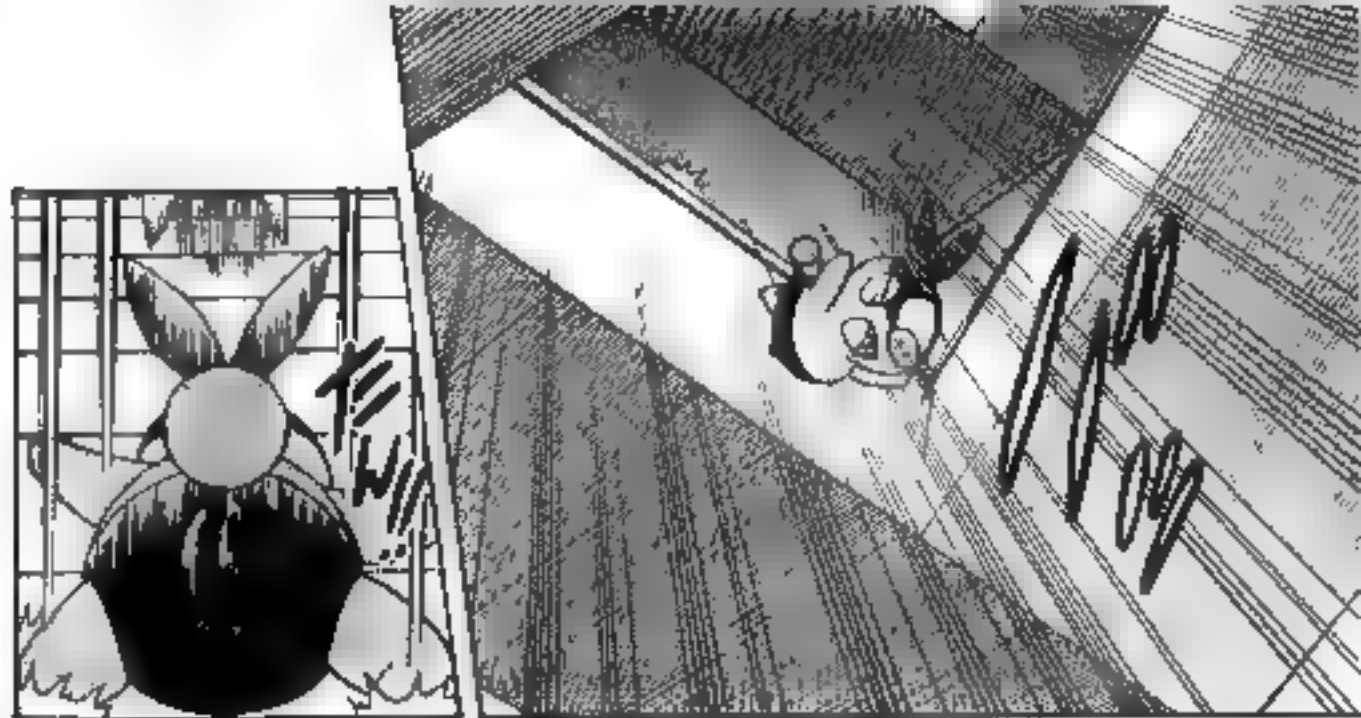
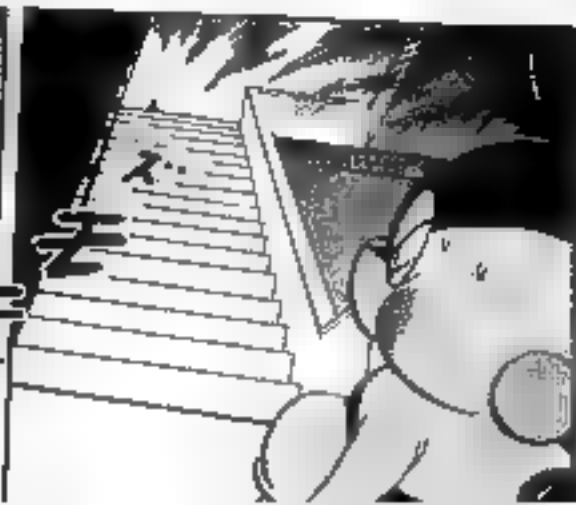
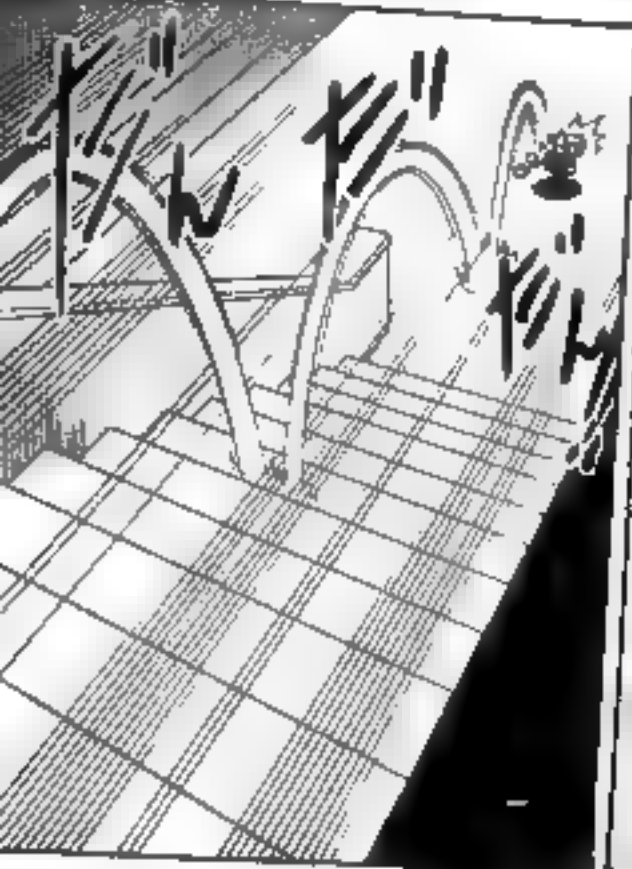
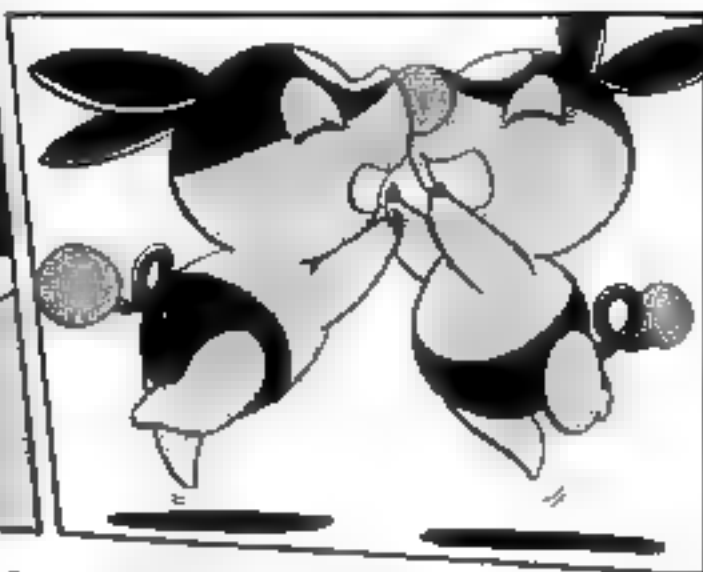
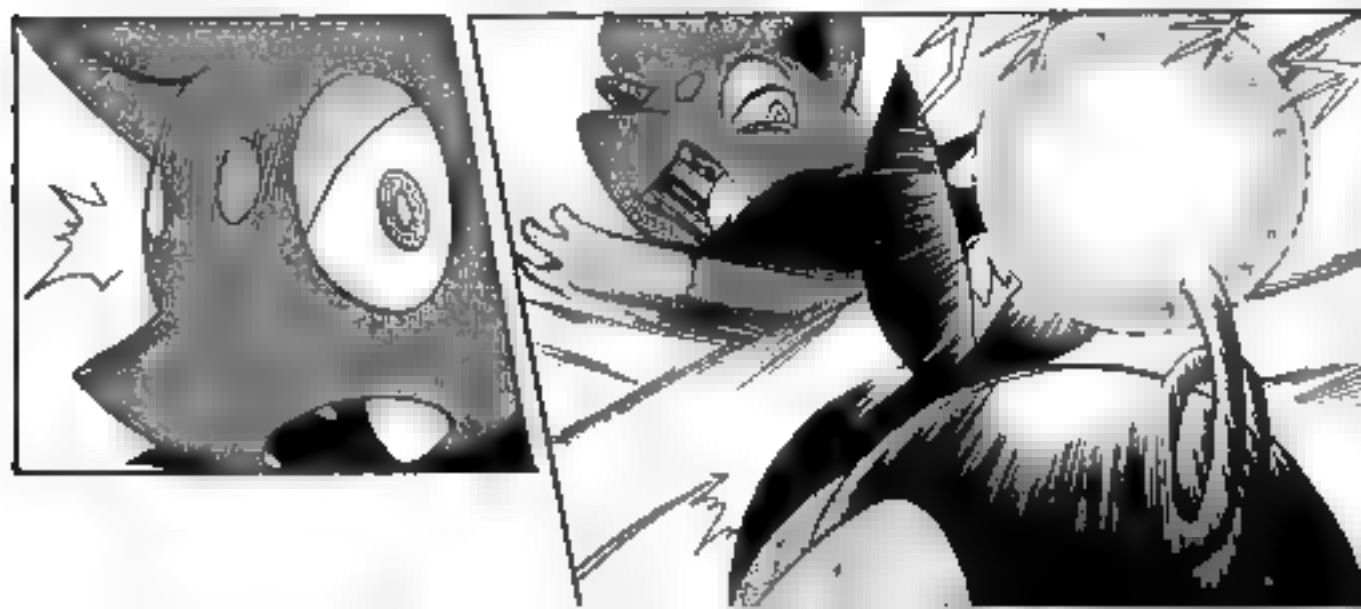
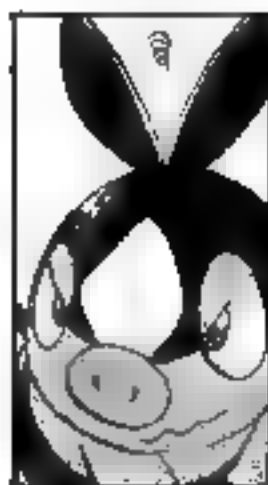
ドロン!!

上へまいりまァす。

んん？
え⁉
おお⁉
なん…
なんだ、こりゃ～～～‼

ああ！
打ちこみ中の
ドット絵が!!
作曲中の
BGMが!!
プログラミング中の
イベントがァァァ!!

ゴォオオ
あれ〜〜〜、迷子とポカどこ行ったんだろう!?

うわちちちち!!

ヒウンシティで無口な迷子と出会ったブラック。

その正体がわるぎつねポケモン、ゾロアであったこと、そして先々の街で再び彼に出会うことをブラックはまだ知らない———。

POCKET MONSTERS SPECIAL
The Tenth Chapter
BLACK&WHITE
#477
VSハハコモリ
HAHAKOMORI
「芸術」

広い…。

いくら大都会でも広すぎるでしょーよ!!
ヒウンシティ～!!

見ろよ、ポカ!

船の出入りする波止場だけで5つだろ!
いくつものストリートに超高層ビル群に、
そのほかアレとコレと…、んがあああ!!

もう！いつでもどこでも大声で叫ばないの！

よう、社長！

ずいぶん早かったな、用事はもうすんだのか？

ぷぷちゃんのマッサージ、新しい衣装の買いつけ、名物ヒウンアイスも貰ったし、予定は全部完了したわよ！

今回はポスター撮影か。いろんな仕事があるんだなあ。

あれ、今、話題の双子ポカブのペアでしょ?
そうそう! BWエージェンシーの看板タレントなんだって!

ポカブ以外のポケモンタレントも評判いいよ。
芝居ができるし、表情やしぐさも要求通り一発でOKで。

こんな感じで
仕上がります。
いたわりの手がつぐむ
いやしと信頼
ポケモンマッサージ

いいわァ～！
おねがいして
よかった！
ありがとう
ございます！

おつかれさまでした！
またよろしく
おねがいします！

うふっ。
うふふふ。
ブラックく～ん！
な、なんだよ、
社長。

あなたは、
カラクサタウンで
こわしちゃった
撮影機材の
弁償のために
うちの会社で
働いてくれてた
けど、実はね。

今日の
ポスター撮りの
ギャラで、
半分まで払い
きりました－!!
おおお!!

そっか～！
がんばったなァ、
ポカ!!
なんかごほうび
やりたいけど。
え～と。

ごほうびだったら、コレ！
ヒウンアイスッ！
これ全部ッ！

このアイスはね、ポケモンバトルで「どく」とか「まひ」とか。
そういう状態なんかをすべて治すアイスなんでしょ！

バトルをするあなたには必要よね。
そうだな！ありがてえ！

社長…。
オレたちのためにわざわざ並んでまで…。

これからはね、
あなたの「夢」を手伝っていきたいの。

「ポケモンリーグに絶対優勝するぞ!!」なんて……。
正直、最初は「なにそれ?」って思ったわ。

でも、あなたは次つぎジム戦を勝ちぬきバッジを手に入れ、
その夢に近づきつつある。
尊敬するわ!!

アタシはバトルのことくわしくないけど。
この先、旅を続けていくとして、
いろいろ必要なものも出てくるんじゃない?

そうなんだよな～。
ボールやくすり、バトルに役立つ道具。ポケモンたちの毎日の食事とかいろいろ……。

その費用を、これから全部アタシが出してもいいって思ってる。
!!
いいのか!?

そのかわり、弁償し終わってからもお仕事ができたら協力してほしいの。
そしてリーグに出られた時は、
うちの会社のロゴをつけて出場するの♡
BWエージェンシーがスポンサーになってブラックくんの「夢」の後押しをするってわけ。
どうかしら？

アタシたちうまくやっていけそうね！
これからもよろしくね！
ポカ！

どうしたの!? 具合でも悪いの!?
もしかして進化のきざしかも!!
進化!?
姿が変わっちゃうってこと!?
わかんねえよ!
でも、けっこう戦ってきてんだ。
もし進化する種類なら、そうなるかもな!
名卓ペアのポカブの愛らしい様子。
それが大人気で今やドラマに映画にCMに引っぱりだこ。
それなの…
それなのに…

ダメ〜〜〜!!

ダメダメダメ——!!

ななにすんだよ!?

進化なんてナシナシナシ!! 姿が変わっちゃったらお仕事へっちゃうじゃない!!

イッシュ地方の伝説展
アトリエ ヒウン

アーティさん、すばらしい!! ついにスランプ脱出ですね!
これはうちのアトリエの目玉になりますよ!

フフン。やっぱり先日シッポウシティへ行ったのがいい刺激になったね。
ほう、シッポウへ?

アーティストとしてかけ出しだったころ、ボクはシッポウの倉庫を作業場として借りてたんだ。
まわりにも同じようにハングリーな仲間がいて、おたがいに毎日刺激を受けてインスピレーションがわいてきたものさ。

初心にかえれたってことですか。
そんなところかなあ。

アーティ!!

ジムに予約したっていう挑戦者が来てるよ!!

ダメじゃない!! あなた、ヒウンのジムリーダーでしょ!?

やーーー、アイリス! また来てたのかい? どうだいボクの新作は?

コレ?

キミのキッズらしいプリミティヴでイノセントな感性で、率直な意見をきかせてくれたまえ。

アーティ、つかれてる? なんか絵が荒れてるっていうか、ムリに描きなれてない技法を使ってるっていうか。昔のデフォルメのうまい絵の方がよかったなァ。

ぬはう!!

アイリスはやっぱりこの絵が気になる〜。

ア アーティさん しっかり!!

黒き稲妻
イッシュ地方の伝説をもとにした絵なんだよねぇ。
白き炎
これとこれもいいなァ。
アイリスさん アイリスさん!!
また制作に行きづまってしまいます! なんとかフォローを!
え〜〜〜!!
アーティ、なんかいいニオイするね。
ミツのニオイかな。
そう! そうなんだよ、アイリス!!

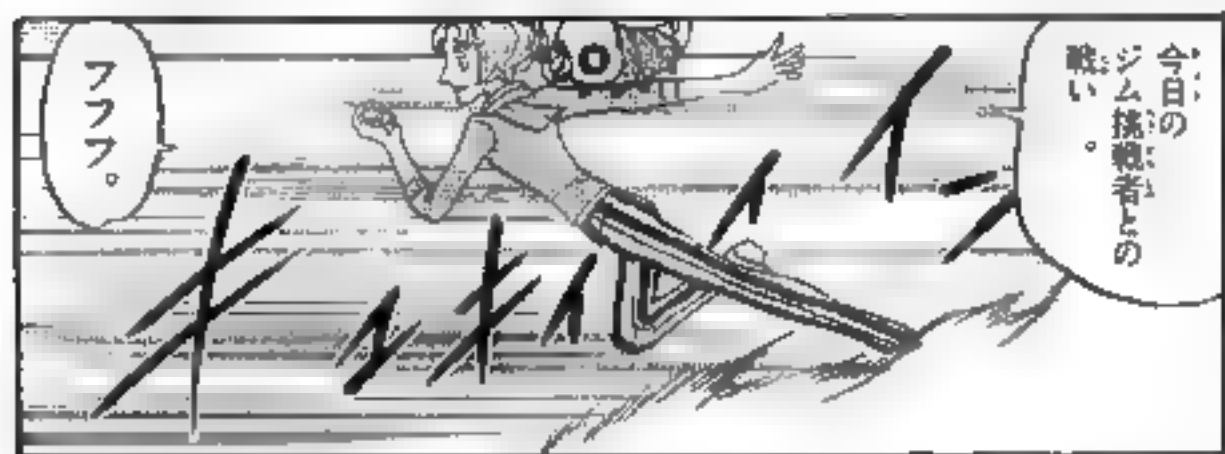
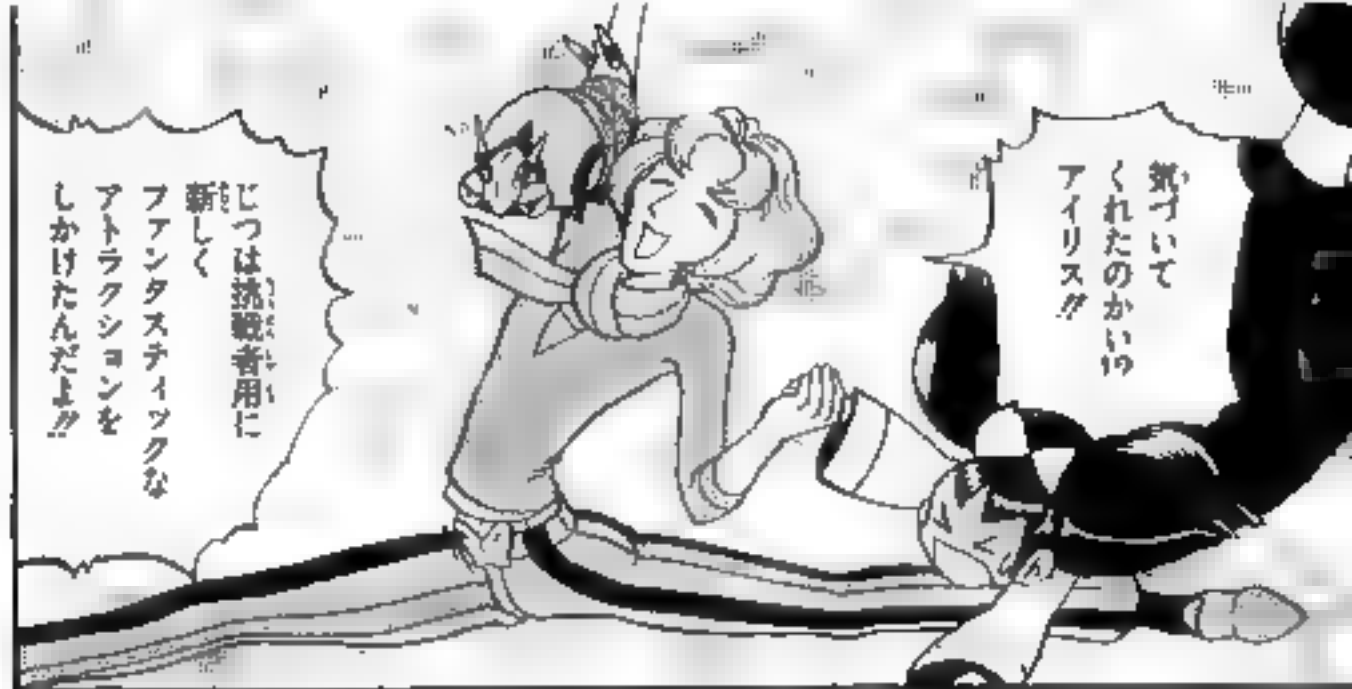
気づいてくれたのかい!?アイリス!!
じつは挑戦者用に新しくファンタスティックなアトラクションをしかけたんだよ!!

そうだ!
挑戦者が来てたんだったわ!

ジムに戻るよ!じゃーねー!
だっ!!
これでいい?
助かりました。

今日のジム挑戦者との戦い。
フフフ。

楽しみだよねえ!

アーティさん、何やってんですか!!
予約の時間はとっくにすぎてますよ!!
やあ、ごめんごめん。
ほら!急いだ急いだ!!
アーティさんはジムの一番奥で待ってるんですよね!?
オレはこのミツでできた迷路をくぐり抜けて、そこまでたどりつく!
そうですね!?
ええ~~~!?

まだ作ったばかりなのによく調べてるねえ！
そのとおり！
ミツの壁はぜんぶボクが作ったんだ。
なんといってもアーティストであるこのボクが作ったんだ！ひとつひとつが作品といってもいい！
この迷路そのものがボクのアトリエであり、オブジェでありなおかつシム！
どうだい、このシュールでアバンギャルドな
あ、あれ？
うおおおお!!
おおりゃあ!!
ぶ
ぶ

ポタ

来たね。

あらためて名のっちゃうね。

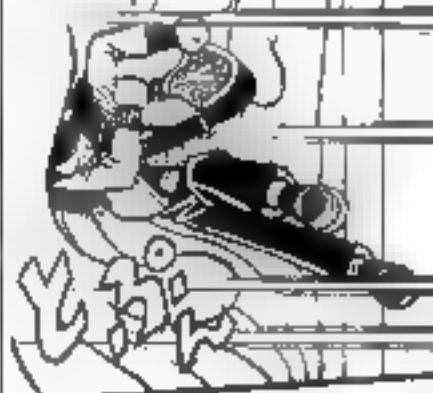
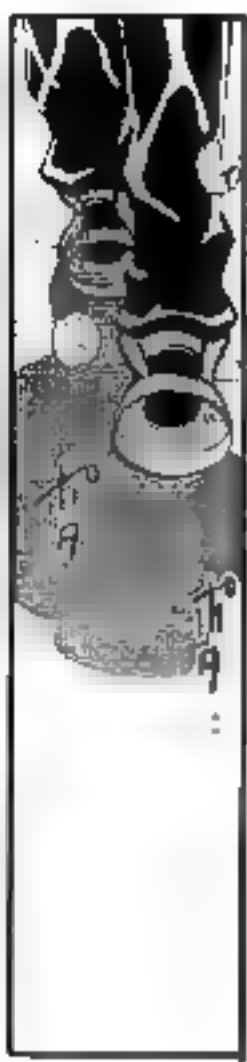
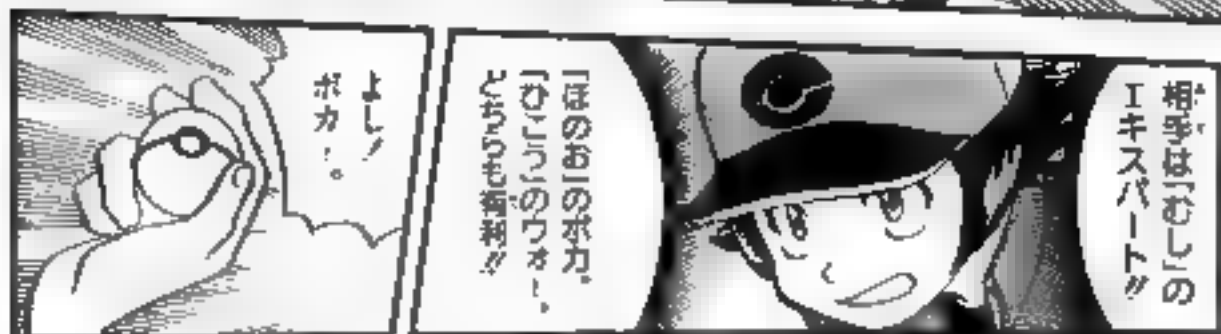
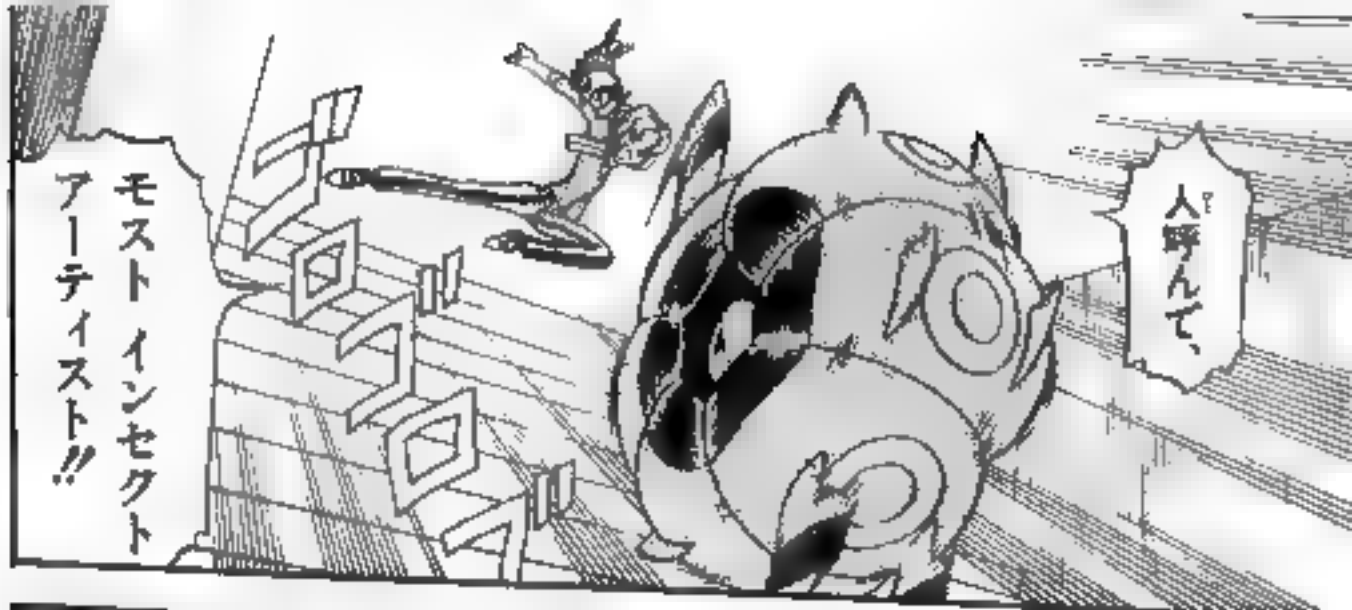
ヒウンシティ、ヒウンジムを守るジムリーダー アーティ。

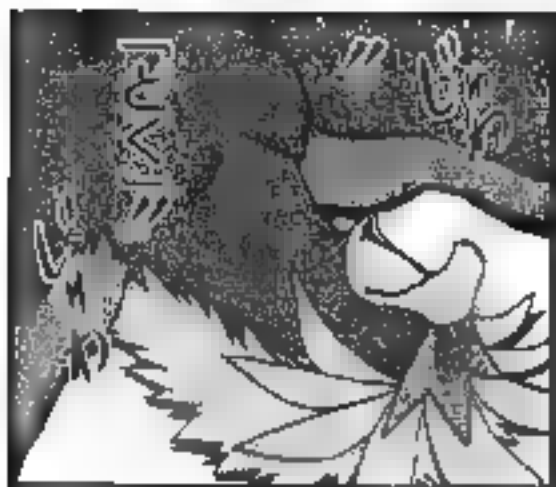
人呼んで、
モスト インセクト アーティスト!!

相手は「むし」のエキスパート!!
「ほのお」のポカ、「ひこう」のウォー、どちらも有利!!

よし! ポカ!。

ダメ〜〜〜!!
泣いてないで

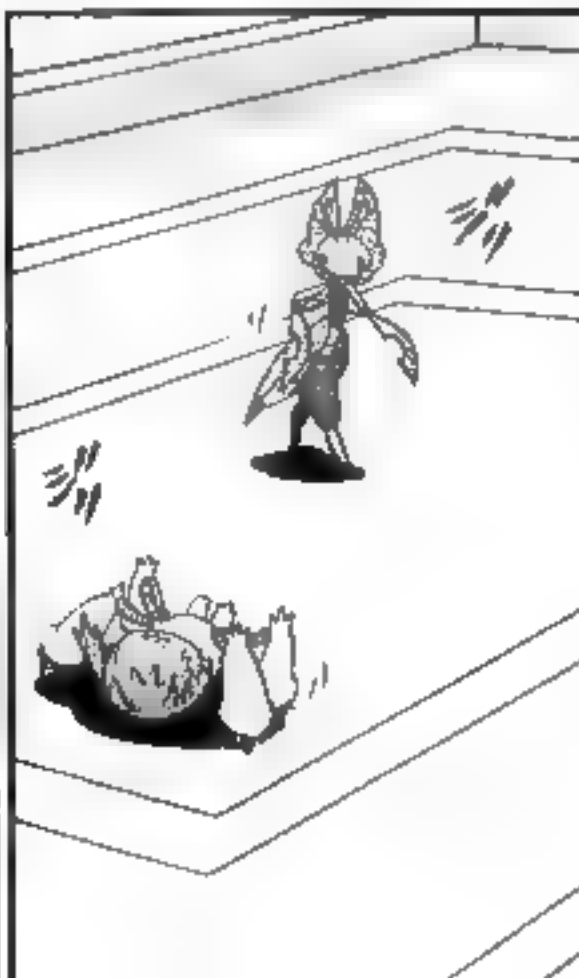
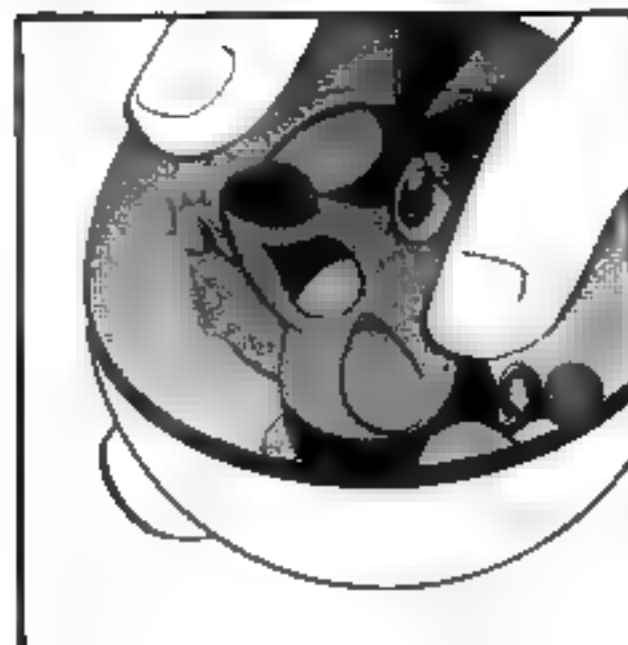
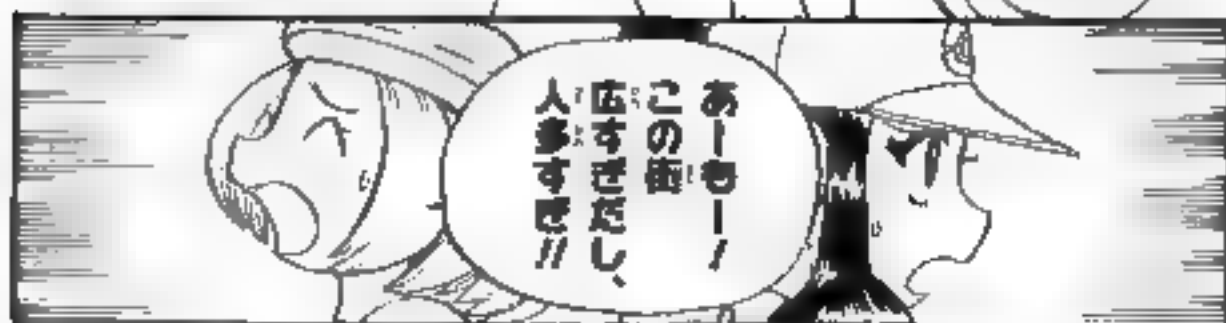
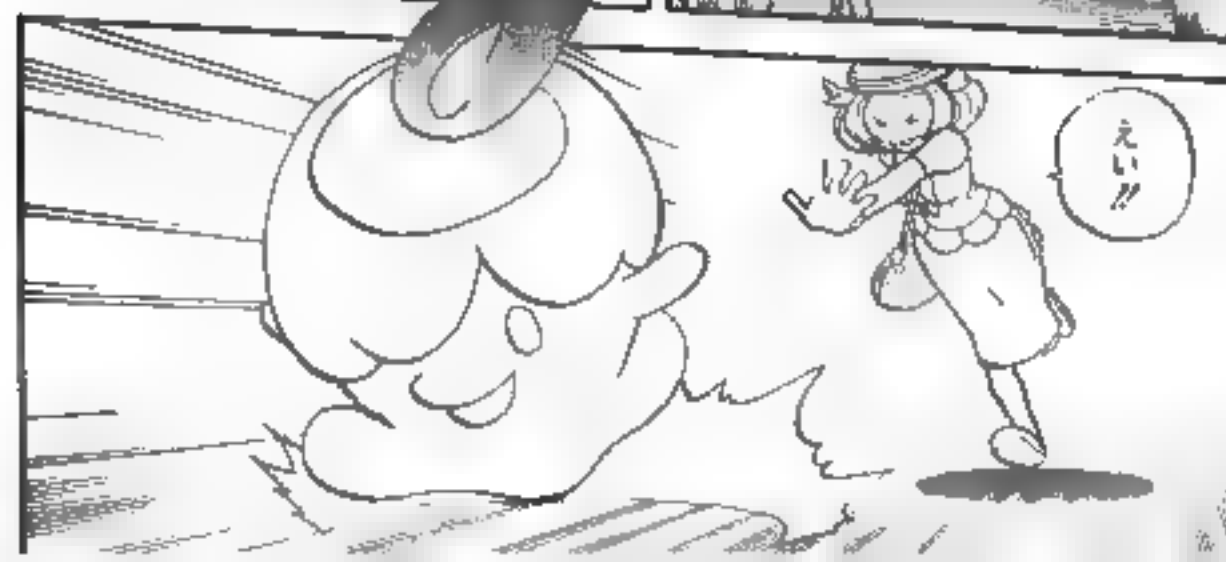
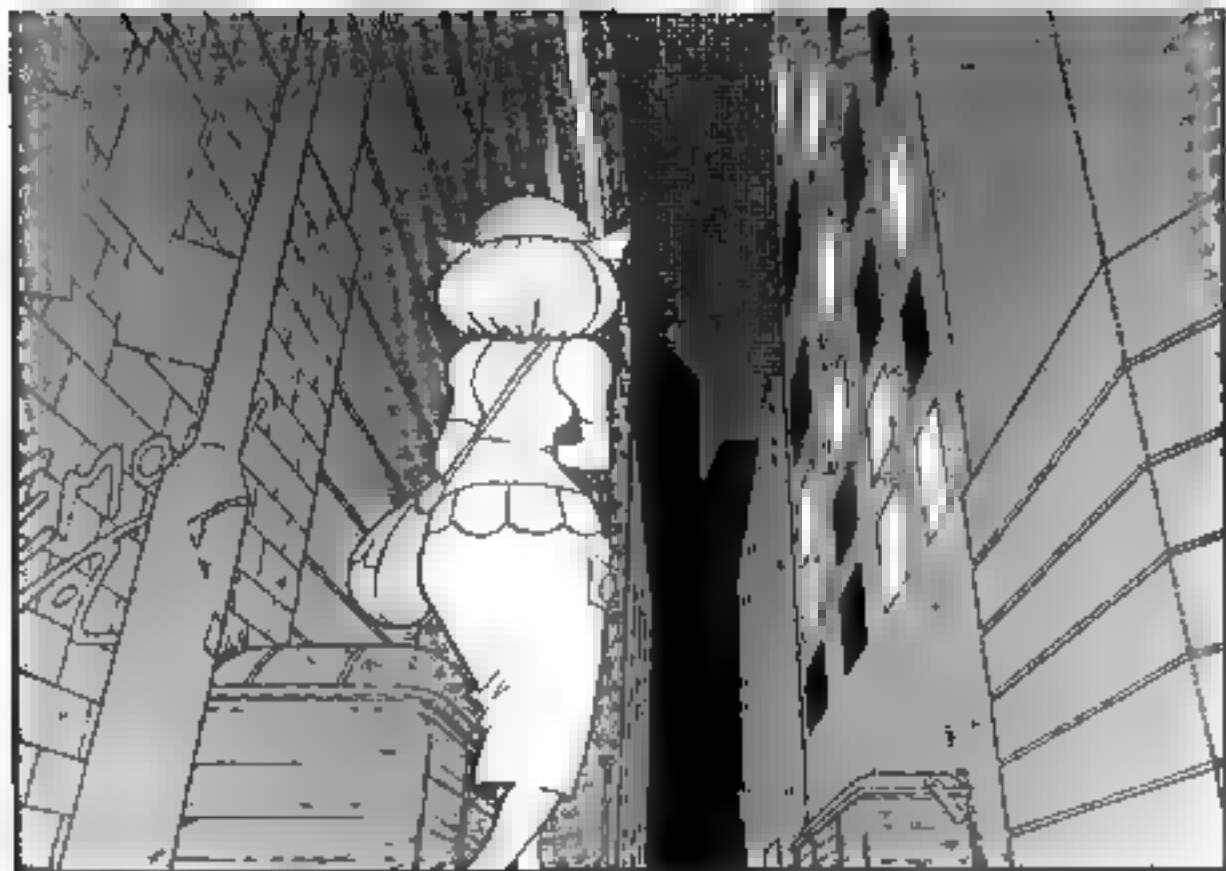
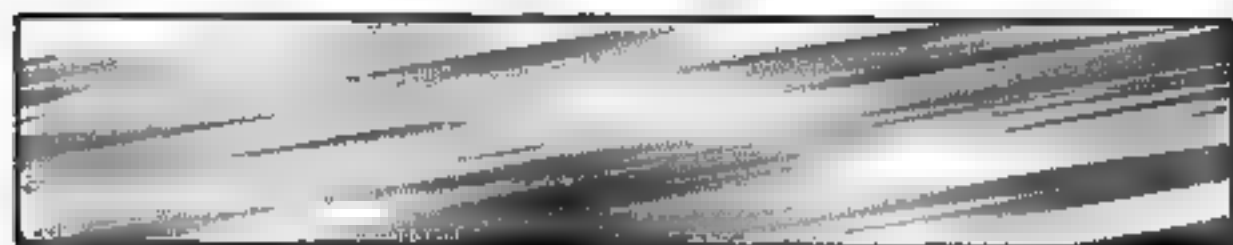
く…、ウォー!!

ボクのホイーガはタイヤのように回転し相手に動きを読ませない。知ってるよね。
エアスラッシュ!!!
だとしても～♪
おお～♪弱点をモロにつく「ひこう」技か!
まあ、ボクの手持ちにホイーガがいることはわかってたわけだし、狙ってくるのは当然だよねえ。
おたがい使うポケモンは3匹ずつ。
ボクの残りの2匹は
知ってるかな!?

イシズマイ!!
知ってるんだ!
じゃあ、出す技もわかる!?
『うちおとす』。
ウォーッ!!
ボクは「むし」のエキスパート。
だから
やっぱり「ひこう」や「ほのお」で来られたらつらいんだよね。
だから対策をする。
この『うちおとす』もそのひとつさ。

うちおとす！「ひこう」「ほのお」に強い「いわ」の技！
もう。
でもキミのウォーグルが倒れた理由は他にもあるけど。

「どく」

そのとーり、最初のホイーガとの攻防、
ぶつかりあった時にもらっていたって、気づいてなかった？

チュラ！

なーんか様子がヘンだな。
ハハコモリ！
ボクもイシズマイは切り札として温存しよう。
かわりに、
パシッ
集中しろ!!
今は試合に集中するんだ!!

ふー。
とりあえず今日の仕事は一段落ね。
ブラックくん、どうなったかしら?
よく考えたら、今まで1度もブラックくんの試合見たことなかったわ。
社長としてスポンサーとして、ちゃんと見といてあげないとね。
でも、ジムってどこなんだろ?
あーもー!この街広すぎだし、人多すぎ!!
ブラック~~~!
ブラック、どこだよ~!!
こっちの道にいるかも!!
うん、なんかそんな気がする!!

な、なんか暗いし人けもないし。
こんなとこ1人で歩けないよ～。
もう！チェレンのバカ――!!
「この街は広いから手わけしてさがそう」なんていうから～!!
そうだ！
こんな時はあのコがいたっけ！
えい!!

あたしの新しい手持ち、ヒトモシちゃ～ん。
さっすがろうそくポケモン、あっかる～い!
いいポケモンをお持ちですね?
だーれ?

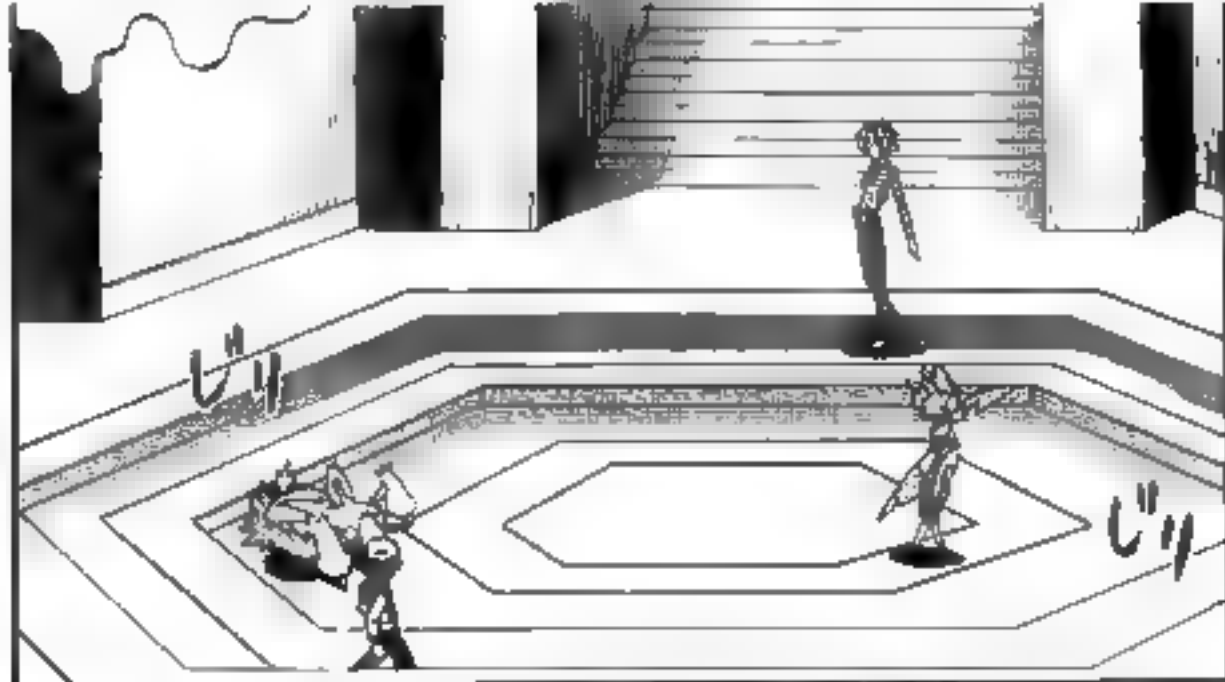
プラズマ団です。
あなたからこのヒトモシを解放しました。

ADVENTURE MAP

NO DATE

NO DATE

POCKET MONSTERS SPECIAL
The Tenth Chapter
BLACK&WHITE
#478
VSモロバレル
MOROBARERU
「進化」

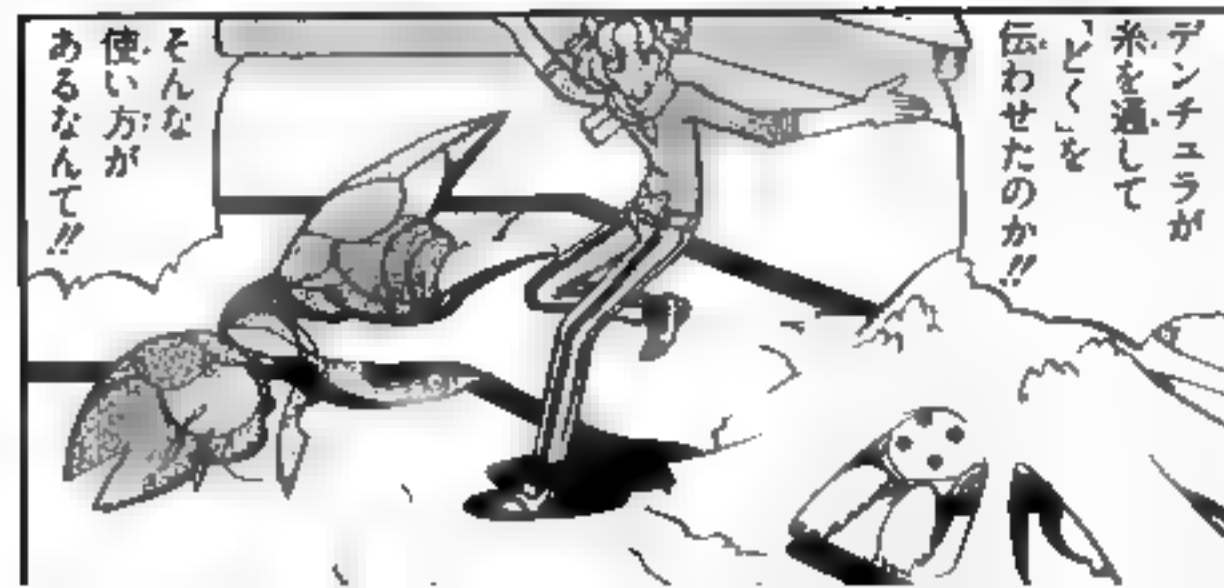
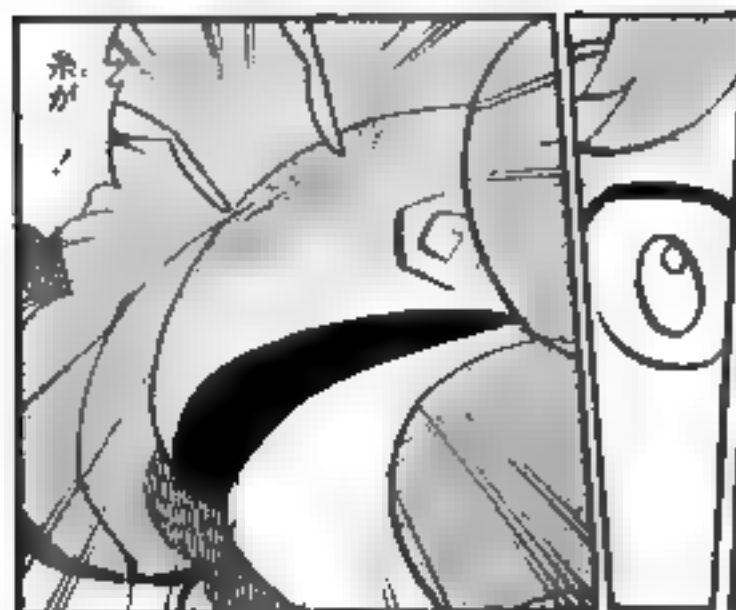
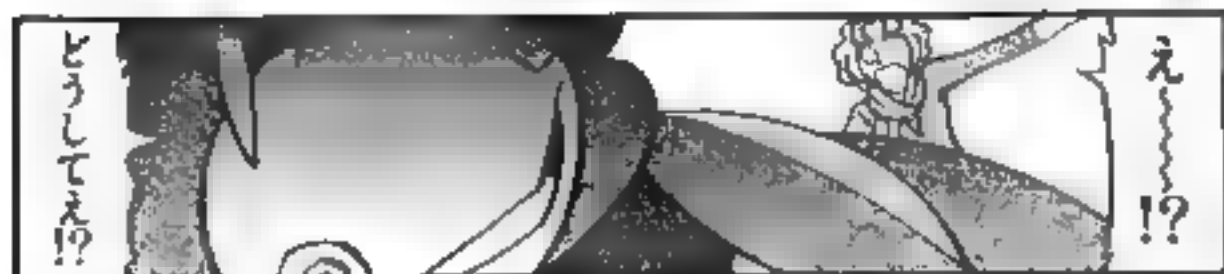
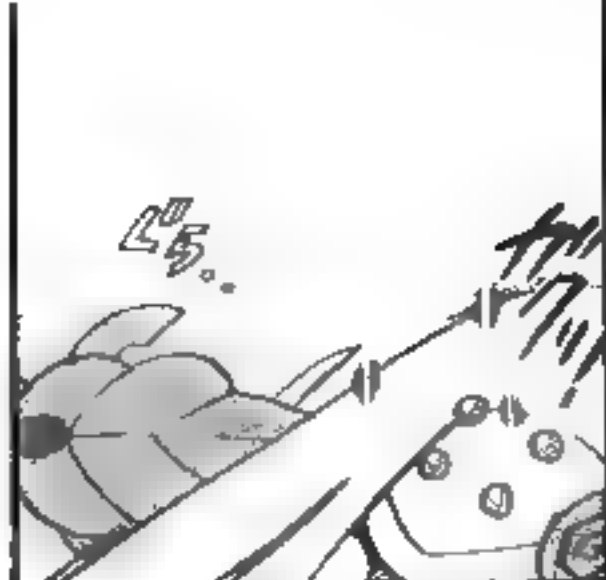
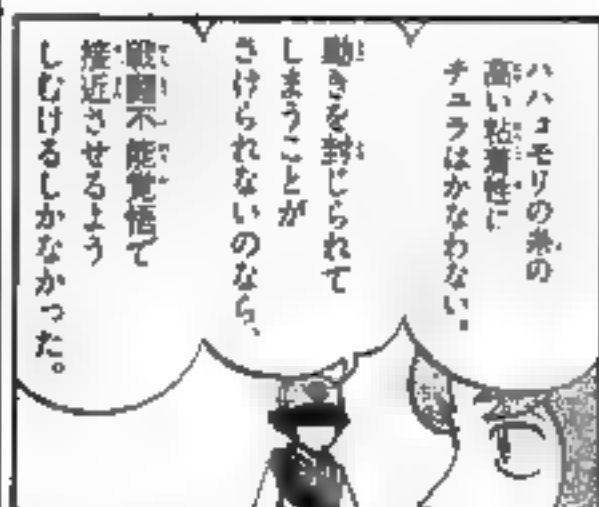
じり
じり
チュラ!!

うーん！
エキサイティング
ストリング!!
ネバネバ糸VS
ビリビリ糸の
対決かぁ!!

いつもは自分が
糸で攻撃しているのに、相手も「糸」。
デンチュラも
とまどっちゃったかな？

ハハコモリは
腕のカッターと
粘着糸で
葉っぱの服を作る
ポケモン。

こっちも
糸のスペシャリスト
だからね！

相手は
身動きできない。
やさしく
切りきざんで
あげなよ。

リーフブレード!!

ぐら。。
え～～～!?
どうしてぇ!?
「どく」!!
じゅわ
糸が!
デンチュラが糸を通して「どく」を伝わせたのか!!
そんな使い方があるなんて!!

肉を切らせて骨を断つ、か。

OK！

イシズマイ!!

待たせたな、ポカ。

おまえを出すことをオレは迷った。

社長の「進化しないでほしい」って言葉のせいもある。

だが……。

それ以上に・・
進化したおまえが
どんな姿や
どんな能力に
なるのか？
タイプや特性も
変わるんだろうか？
まったく
わからないままで
試合中にうまく
指示が出せるのか？
あれこれ
考えはじめたら
おまえを出すのが
少しこわくなったんだ。
……。
だが、
アーティさんのような
強敵の前で、
そんな小さなことに
こだわっていたら
まともに戦えっこない！
それよりも、
出会ったときから
おまえが
アピールしてた、
「進化しようが
進化しまいが
オレは強いんだ！」
って心意気！
オレはそれに賭ける！

残りはおたがい
1匹ずつだ!!
いけ!!
ポカ!!
それで
勝てるかな!?
こっちは
切り札!!
うちおとす!!
ゴッ!!
ズガガガ
だっ

すばやいね。
でも…
火力、ひのこだ！
攻勢に転ずるときが、
チャンス！
ギン！
ああ!!
あと、1・2発で決まるかな？

どがきゃ!
決まった!!
ま…。
負けちゃった。
ブル
めき
めき
めき

やったあ〜!!

勝ったのね?

しゃ、社長!!
なんてここに!?

う〜む。
イシズマイ戦闘不能。
認めたくないが、
認めねばなるまい。

勝利の証
ビートルバッジだ。

おまえの
新しい姿。

チャオブーか。
チャオブ
ひぶたポケモン
たかさ
おもさ
強そうだ!

女の人が襲われて倒れてたのよ!

ベル!!

ゴロン…

ベルじゃないか!!

本当かいっアイリス。

オノンドこっち!

ドドド

ん!? ブラックくん、知り合い!?

幼馴染みなんです!

ベル! しっかりしろ!

スリムストリートで倒れてたとこ見つけたんだ!!

でも、どうして襲われたってわかったんだい!?

もおっ! 見たらわかるじゃない!!

ほら!

開いたモンスターボール!

なんですか？それ！

ああ、うん、

最近このあたりでポケモンが連れ去られる事件がつづいていてね…。

きっと誰かが誘拐してるのよ！

でも、証拠があるじゃなし…。

カチッ

アーティはアーティストのくせに観察眼がなさすぎ!!

そんなアー…。

まあ、まあ！

わ!!

ム、ムンナに食べられてる!!

心配ないよ、アイリス。これは彼お得意の推理タイムなのさ。

見つけるさ、このオレが。

ベルを襲ったヤツが…奪われたポケモンがどこにいるのか！

一瞬、頭の中をまっ白に「白」に―!
そこに流れこんでくる情報で黒く埋めて「黒」に―!

アーティさん、このジム全体は今、すごく甘いミツのニオイに包まれてますね?
そうとも!ボクのつくったアーティスティックなアトラクションのね!
ずっとそんな強いニオイの中にいてオレたちの鼻はすっかりきかなくなっていた。
でも…、
ポケモンはちがう。

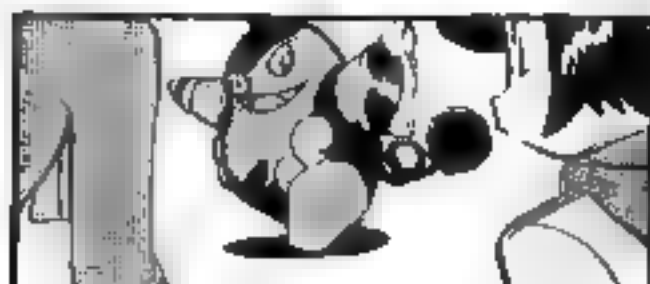
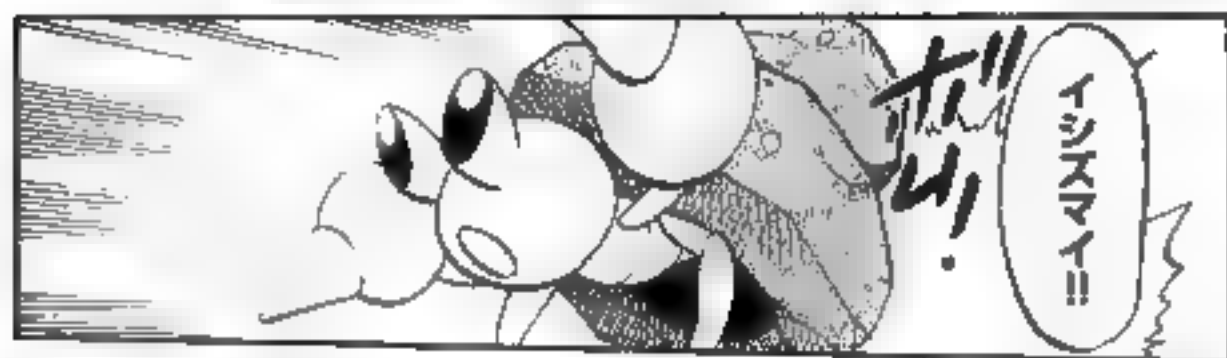
気づきましたか？
ベルが運びこまれてきたとたん、こいつのクシャミがはじまったことに。

え!?
ジムのすぐ向かいのビルじゃないか!

開かない!
待って待って!ボクにまかせて。

イシズマイ!!

これ なんか
胞子のようなものが
流れてくる!!

気をつけろ!
これでベルは
眠らされたんだ!!

きのこポケモン・モロバレル!!
あのヒトモシ、ベルちゃんを見て泣き叫んでる!!
あのコがさらわれたポケモンなのよ!!
おっと!!
遠慮することはねえ!!
やっつけろ!!

すっごい!!
すばやさにさらに
パワーが加わったって
感じだねぇ!
モロバレルの
トレーナー!!
どこにいる!?
出てこい!!

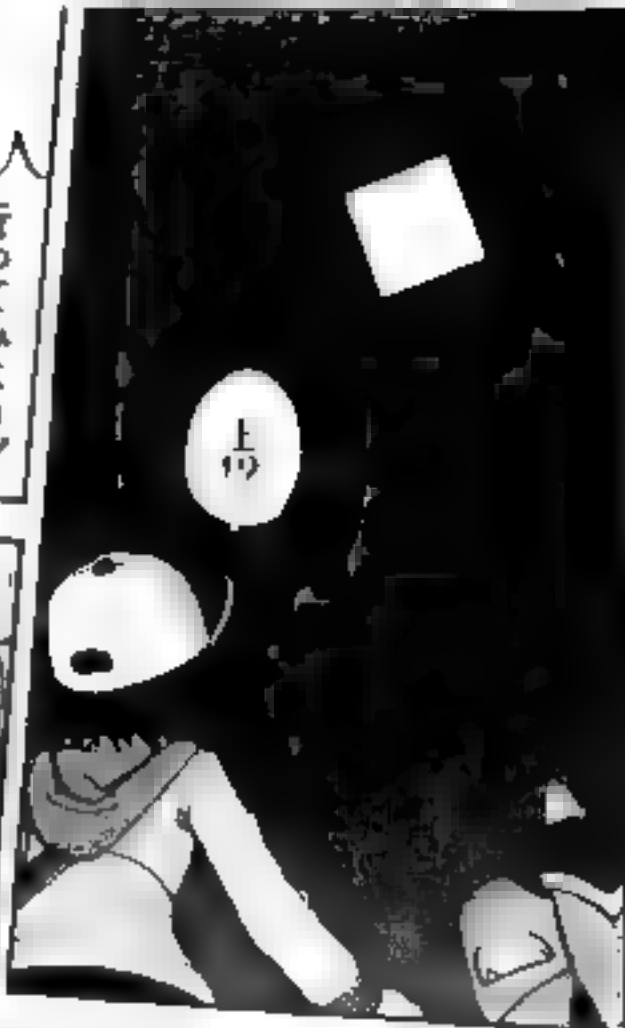
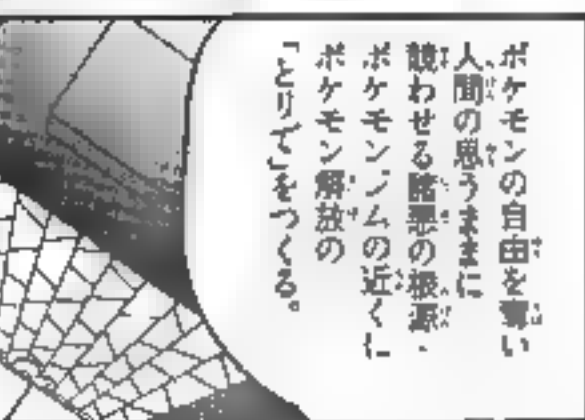
上!!
行ってみよう!!
ボン!
おや、もう見つかってしまった

手がかりを残したあなた。あなたはわたしたちの使命の足をひっぱったのです。ポケモンが自由になる手段をつぶしたのですよ!

お…おおお!

てめえ!!

こんなことまでしてポケモンを解放して…!

それでどうなるってんだ!!

「英雄」はいつの世も
ときに理解されないものだ。

「イッシュ建国の伝説」
が、その証。

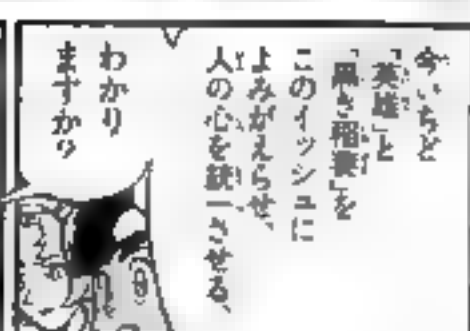
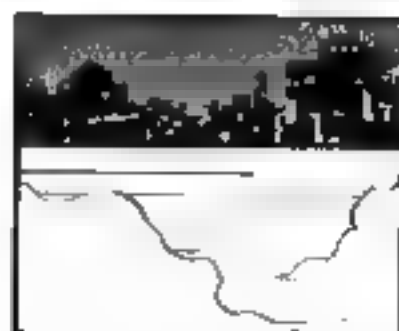
BWエージェンシー
スケジュール表
タレント名
う〜ん。
まずはめでたしめでたし。
といいたいとこだけど。
どうしよう。
合体ペアのポカブ、
として受けた仕事。
これ全部
ペアだよなァ…。
ブラックくん。
ハ、ハイ！
おんどれ、なに進化させとんじゃ!!
タレントポケモンとしての自覚はいんか!?　コラ!!
スケジュール全部パァになってもうてどんだけ損出たかわかっとんのかい!?
オウ!?　わ〜れ〜!!
ひ〜〜

って、ウソよ。
そんなこと言うわけないじゃない。

見て！これから2匹の売り出し方を考えてね。
さっそく仕事とってきちゃった!!

え～～～!!
さあ 今日は撮影が3本あるわ！行くわよ！

よかったなあ、チャオ～！
チャオ？

ニックネーム変えたの!?
ああ！チャオブーに進化したからチャオだ!!
ポカブじゃないのにポカだったら変だろ？
そ、そういうもんなの？

そうですか。わかりました。
すぐそちらの病院にうかがいます。

よかった!
ベル たいしたケガはしてないって。

まさか ポケモンの誘拐騒動に巻きこまれていたなんて…。
やっぱり1人で行かせるんじゃなかった。急がないと…。

さあ、行こう。

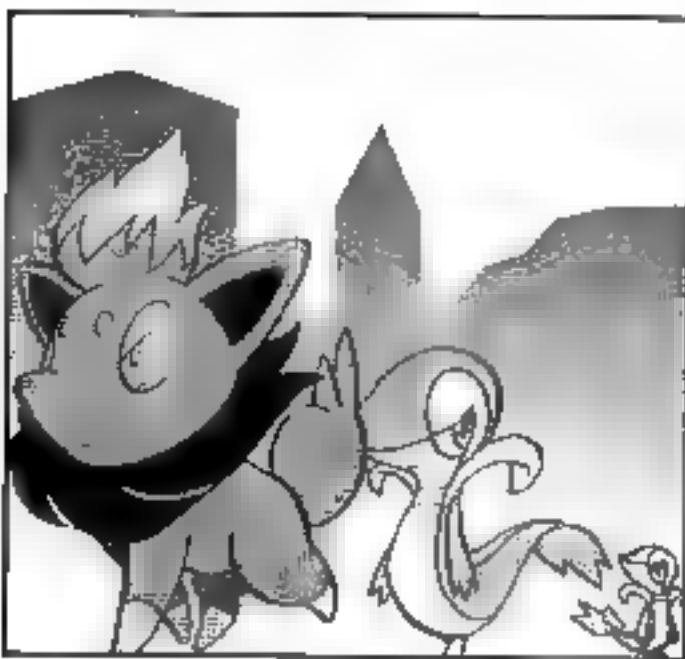
キミキミ キミ、いい目をしてるな!
はっ はあ!?

よろしい! キミを特別にすれちがい調査隊隊員に任命しよう!
いえ、ボクは今…。
じゃあ アンケートに協力してね!
でも 急いで…
まず「アナタの趣味は!?」
えっ えっ えーと…。

なるほど
なるほど
そうなのね。
！
なるほど
なるほど。

さ、ベルを
迎えに行こう。

この
4番道

〈ポケットモンスタースペシャル第39巻おわり 第40巻へつづく〉

TO BE
CONTINUED

次巻予告!!!
それがアタシの「夢」のはじまり
舞台に上がってスポットライトをあびることが好きなポケモンだっているの!!

立体特集
『イッシュ建国の伝説』その謎に迫る!!
この広大なイッシュ地方は、どのように建国されたのか――。それは、伝説の時代にまでさかのぼるようだ。
キーワードは「英雄」と「竜」。
いったい、両者に何があったのか? イッシュ建国をにまつわる壮大な謎を、ストーリーに散りばめられたヒントから探っていく。
プラズマ団の言動から読み解け!
ブラックの前に現れるプラズマ団幹部「七賢人」。前巻のゲーチスに続き、今巻ではアスラ、スムラの2人が登場。彼らの言動はもちろんのこと、ヒウンシティの絵画展や鉱山王ヤーコンが掘り出した「石」にもヒントがありそうだ。
ゲーチス
アスラ
スムラ

ヒント1 『英雄』

HERO

プラズマ団が繰り返し口にする「英雄」。伝説によると、それは世界をみちびく存在であるようだ。人間からポケモンが解放された世界を望むプラズマ団にとって、英雄とは王とあがめるNなのかもしれない。

⬅英雄を助けるポケモン？ プラズマ団のねらいは、そのポケモンなのか？

⬇すべては英雄のために。何事も自分たちに都合よく考える彼らには おそろしいものを感じる。

ヒント2 『よみがえらせる』

REVIVE

スムラは イッシュ建国の伝説について語る中で「よみがえらせる」と言っていた。それにより人の心を統一することができるようだが はたして何をよみがえらせるというのだろうか。

今いちど
「英雄」と
「黒き輪廻」を
このイッシュに
よみがえらせ、
人の心を統一させる。
わかり
ますか

「英雄」はいつの世も

「イッシュ建国の伝説」が その証。

⬅⬇英雄に加えて「黒き輪廻」という興味深い発言も。

ヒント3 『ドラゴンのホネ』

BONE

シッポウシティの博物館で起きた盗難事件により プラズマ団がドラゴンのホネを手に入れて何かしようとしていたことは明白だ。スムラが言っていた「よみがえらせる」とはこのことか？

裏付けを
とらねば
ならないが、
すこし異なる
ようなのです。
このホネは・

⬆結局、ねらっていたものとは少しちがっていたようだ。

『絵画展』PICTURE

⬅昔の人が描いたと思われる対の絵。画家は何を思い、筆をとったのだろう。

イッシュ地方の伝説をもとにした絵なんだよねえ。

白き炎

黒き稲妻

スムラの言葉と重なり合うタイトルを発見!!

アトリエヒウンで行われた絵画展では、アーティの作品のほかにも、さまざまな絵が出品されていた。「イッシュ地方の伝説」というタイトルとおり、古くから伝わる事象を描いたものが多いようだが。

『ストーン』STONE

ネジ山でヤーコンが発見した謎の「石」。それはすさまじいエネルギーを持っており、鉱山王と呼ばれたヤーコンでさえ扱いに困るほど。黒い輝きを放ち、触れると電撃のようなしびれがはしるこの石に、いったいどんな秘密が隠されているのだろうか。

➡ヤーコンはアロエに石の保管を依頼。しかし、プラズマ団に知られてしまう。

⬆➡古い地層から出土したということは伝説の時代の遺物？

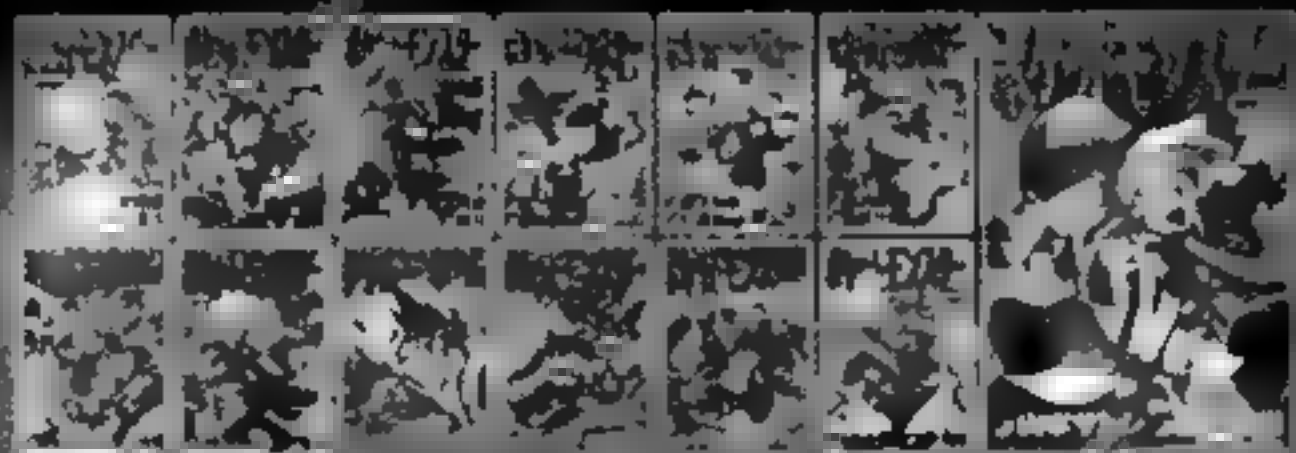
6
「ゼクロム」
ZEKROM
すべてはこの先の戦いで明らかになるぞ!!
謎の石の名は「ダークストーン」と判明！これさえあれば黒きドラゴン「ゼクロム」に近づけるという謎の人物のつぶやきが気になるところだ。さらに、彼らはゼクロムを「イッシュの理想」とも呼んでいる。イッシュ建国の伝説をめぐって激化のきざしを見せるブラックたちの冒険から目をはなすな！

トビラ絵コレクション

「ポケモンファン」「コロコロイチバン!」掲載時に描かれた、各話のトビラ絵を公開!! ブラックとホワイトの旅の軌跡を、迫力あるイラストで振り返ってみよう。

「ポケモンファン」16号

「コロコロイチバン!」
2011年8月号

コロコロイチバン!
2011年9月号

ポケモン4コマ学園
まんが・山下たかひろ
『月刊コロコロイチバン!』で大好評連載中!!
※コロコロイチバン!は毎月21日ごろ発売です。
絶賛発売中!!
CORO CORO COMICS
ポケモン4コマ学園 1
山下たかひろ
爆笑4コマギャグがてんこもり!!
ポケモン学園、始まるよ~!!
定価 420円(税込)
ISBN978-4-09-141498-4

てんとう虫コミックススペシャル　「小学四年生」「ポケモンファン」「コロコロイチバン！」連載作品

ポケットモンスタースペシャル　45

2013年7月3日　初版　第1刷発行　（検印廃止）

シナリオ　日下秀憲
まんが　山本サトシ

発行者　塚原伸郎
印刷所　三晃印刷株式会社

PRINTED IN JAPAN

発行所　（〒101-8001）東京都千代田区一ツ橋2の3の1
TEL　編集 03(3230)5404
販売 03(5281)3556

株式会社　小学館

ISBN978-4-09-141684-1

本文デザイン／瀬川真由美・鈴木 朋・設樂 満
編集協力／長澤優美子・唐木田ひろみ　編集担当／菊池 徹